

(7)

飲食品干原

RH'-0008

0274

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

二〇〇〇年三九三七号

昭和二十年九月十日

農林次官

殿

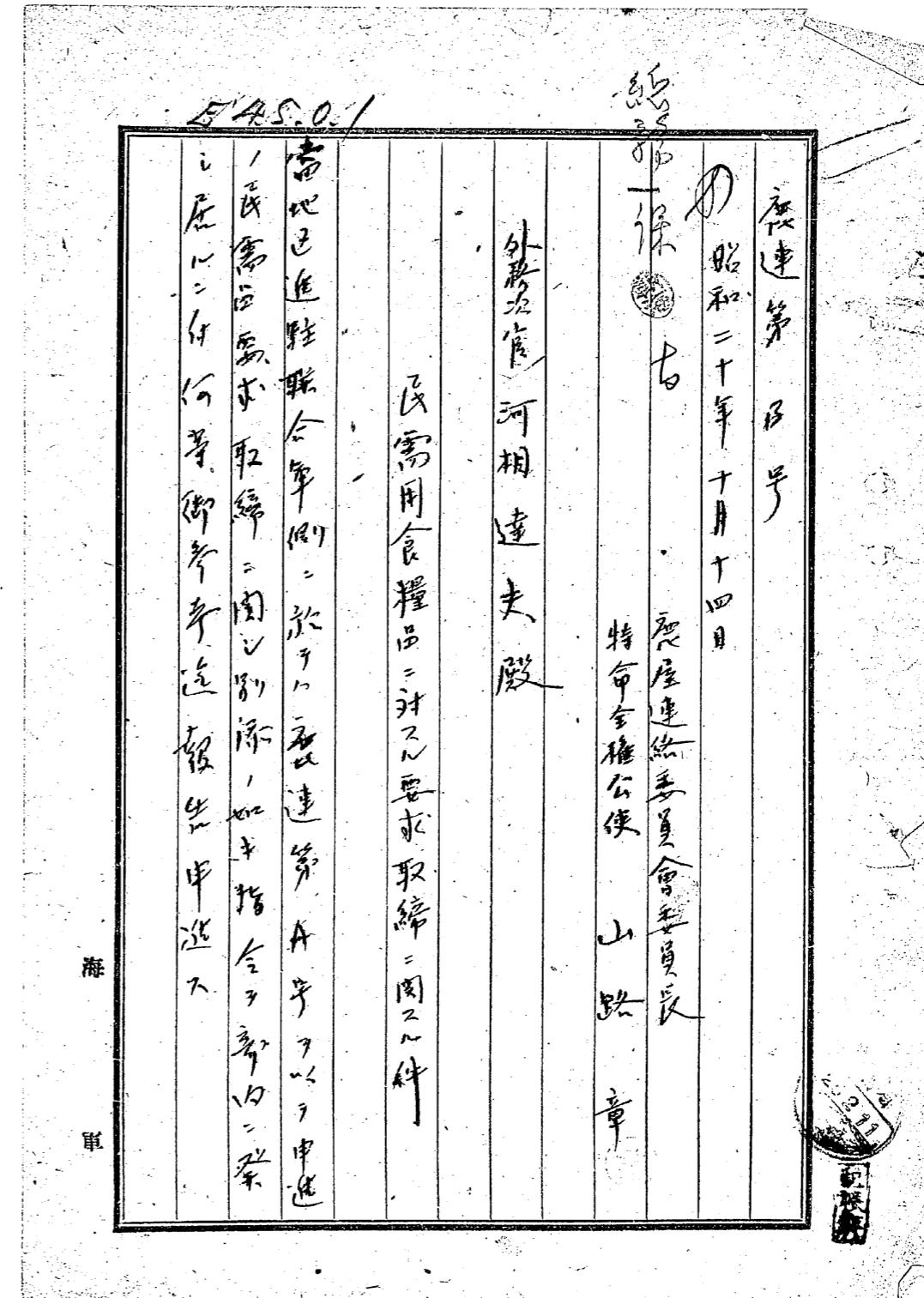
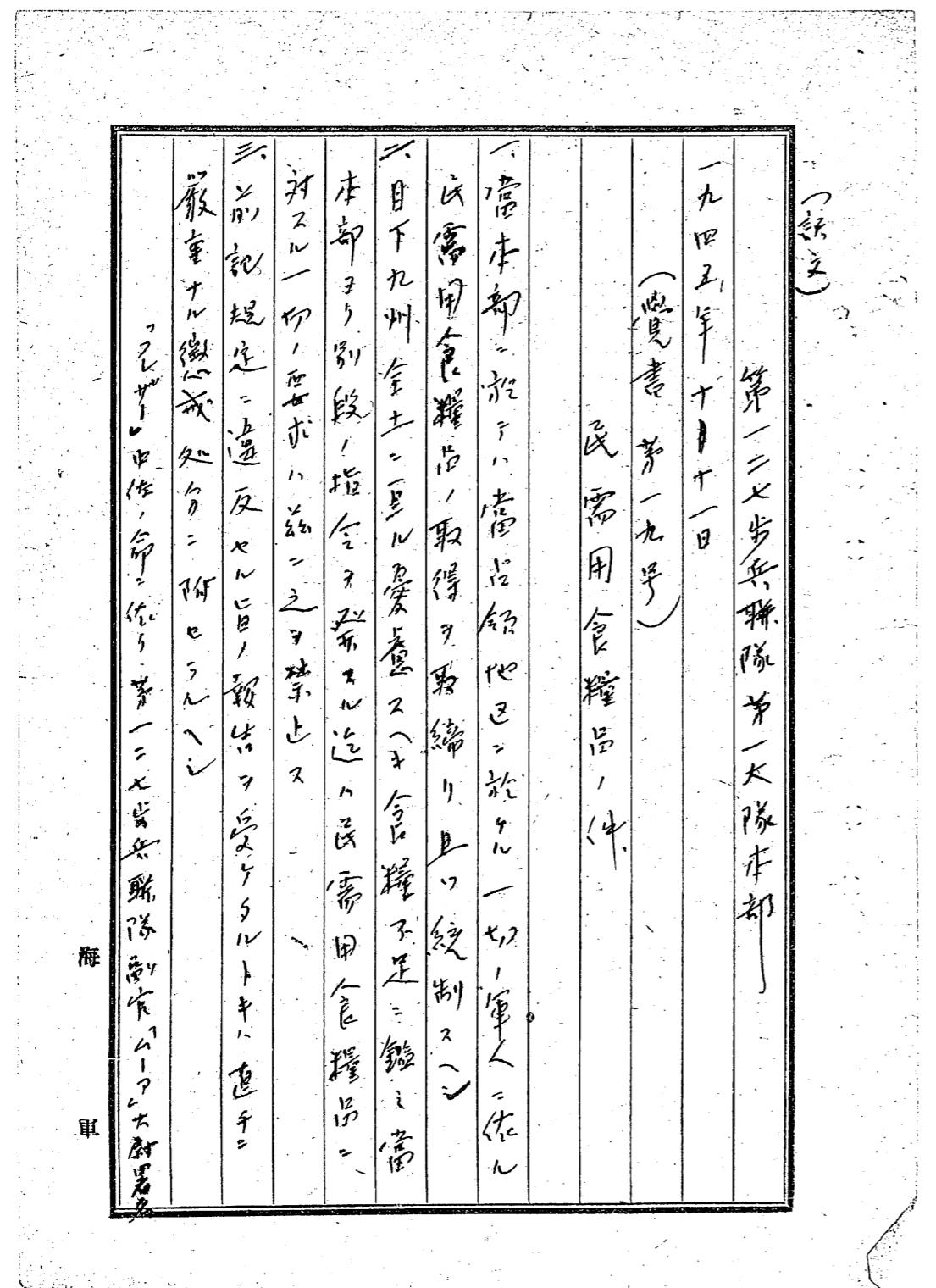
進駐軍食料品三閱スル件

聯合國軍隊ノ進駐受入ニ付ニハ諸般ノ準備ニ遺憾ナキヲ
期シ居ルコトト存候處食料品ニ關シテハ國內食糧事情ニ
鑑ミ進駐軍ニ於テ携行致候候モ供出特ニ蔬菜等ノ供
出ノ要求モ有之可ト保據其ノ除以國内事情ニ付進駐軍
ノ諒解ヲ得ルト共ニ貢獻ニ於テ地方總監府並ニ終戰運
絡地方事務局ト打合セ原則トシテ現地調辦ノ方途ア講

ジ不可能、場合ニ於テハ本省ニ連絡處理相成度此段休命
及通牒候也。

RH'-0008

0276



外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

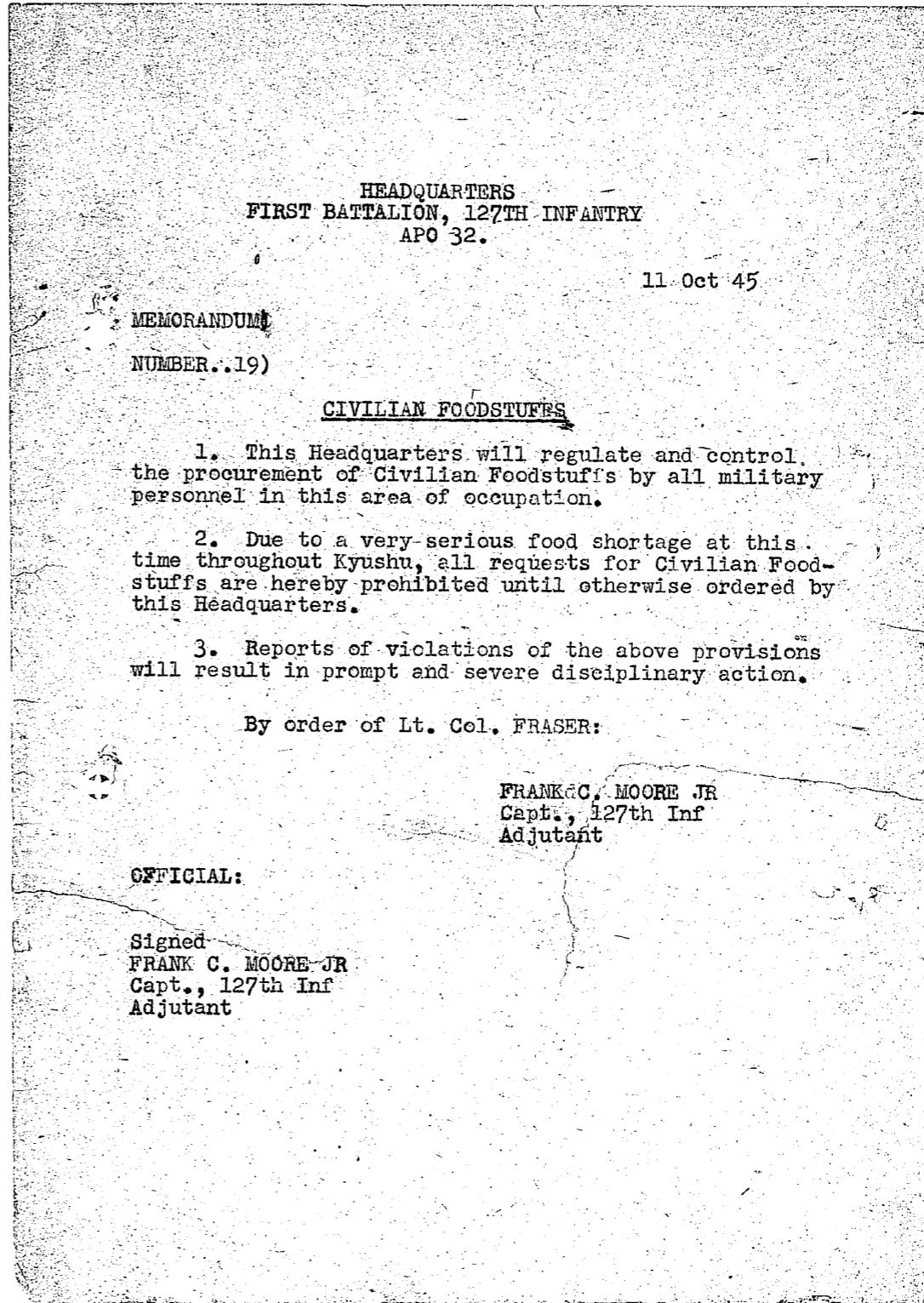
國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

發信用 執務用	
主信	2 / 3
附 甲	
乙	
丙	
丁	
備考 P. 4.0.0 /	
公 信 案	名 件 先付送寫
名 人 信 受	
軍 主 管 總 戰 略 部 大 滿 次 官	文書課發送日 昭和廿年九月拾五日
軍 主 管 總 戰 略 部 大 滿 次 官	文書課長
軍 主 管 總 戰 略 部 大 滿 次 官	淨書 正校 (原稿) 附 記帳 濟
名 件 錄 記	名 人 信 發
終 戰 連 緯 中 方 長 官	
軍 國 事 業 事 件	
外 務 省	軍 國 事 業 事 件

(日本標準規格 B5) 15 31



RH'-0008

0277

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

右調査上内地一般需要ト米國軍ニ供給キニ割合二分日本例三一高
社工場ニ付額語「アル」供給可能量ヲ訊テ大蔵省ヨリノ書類ニ基
右調査上内地一般需要ト米國軍ニ供給キニ割合二分日本例三一高
当上認ル比率ニ參照、意見通報又テ旨本ハ置シト基ニ前項ニテ
供給得し量、甚々限リ花火博ア復明ニ空穂浦底並諸運配給、國
誰尤無視ナフヘタル又配給為事半袖之文庫、ト、又各工場ヨリ
至る所左御隊ヘ輸送配給之部天軍ニテ、又、
別ニ右座候併用上、ナ一級アリニシル若干、供給ノ原由ナガリ本
右調査上結果行ハ儀即日付取扱

終戦連絡中央事務局長官
昭和二十年九月十五日

外務省

米國軍ニ「ビール」其ノ他「アルコール」飲料
配給ニ關スル件

本件ニ關シ本月十三日午後第八軍經理部ヨリ駐日米全陸軍部隊及
一部海軍ノ「アルコール」飲料配給擔當者「フランク」大佐當局
係官ヲ來訪シ日本各地ニ於ケル「ビール」會社工場ニ付瓶詰「ビ
ール」ノ供給可能量ヲ訊ネタルニ付大藏省ヨリノ書類ニ基キ右調
査ノ上内地一般需要ト米國軍ニ供給スペキ割合ニ付日本側ニテ適
當ト認ムル比率ニ關スル意見ヲ附シ通報スヘキ旨述ヘ署クト共ニ

外務省

RH'-0008

0278

RH'-0008

0280

外務省

瓶詰ニテ供給シ得ル量ノ甚タ限ラレ居ル事情ヲ説明シ且空瓶並輸送配給ノ困難ナル現状ヲ述ヘタル處空瓶ニ付テヘ配給ニ當り交換ノコトトスヘク又各工場ヨリノ受渡シ所在部隊ヘノ輸送配給ハ全部米軍ノ手ニテ行フヘキ旨述ヘタリ、又別ニ當座ノ接待用トシテ第一級「ウイスキー」若干ノ供給ヲ得タキ旨申述ヘタルニ付テハ右至急御調査ノ上結果何分ノ議御回示相成度

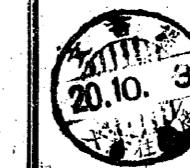
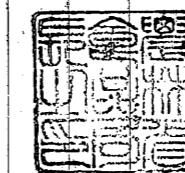
RH'-0008

0281

二〇食局牙七五号

昭和三年十月一日

農林省食品局長



終戦連絡事務局長官殿

聯合軍進駐二件、食料品配給二件
首題一件、同三九月十二日附儀音通奉九八号以テ依頼
有之候處別紙寫入通神奈川縣知事宛通牒致置候
條商了知相成度此段及回答候也

農林省

日本標準規格 E-1
小葉納

RH'-0008

0282

二〇食局第七五号	
昭和二十一年十月一日	
農林省食局長	
神奈川縣知事殿	
聯合軍進駐ニ伴ノ食料品配給ニ關スル件	
今般聯合國軍本土進駐ニ伴ニ聯合軍將兵ニシテ箱根等、 遊覽地ニ赴ク者漸増致候處右將兵用食料品ニ付于ハ 終戦連絡中央事務局長官ヨリ依頼王有之貴縣ニ於 て配給方特ニ所配意相成度此段及通牒候也	
農	林
省	

日本標準規格 B-4

(小葉納)

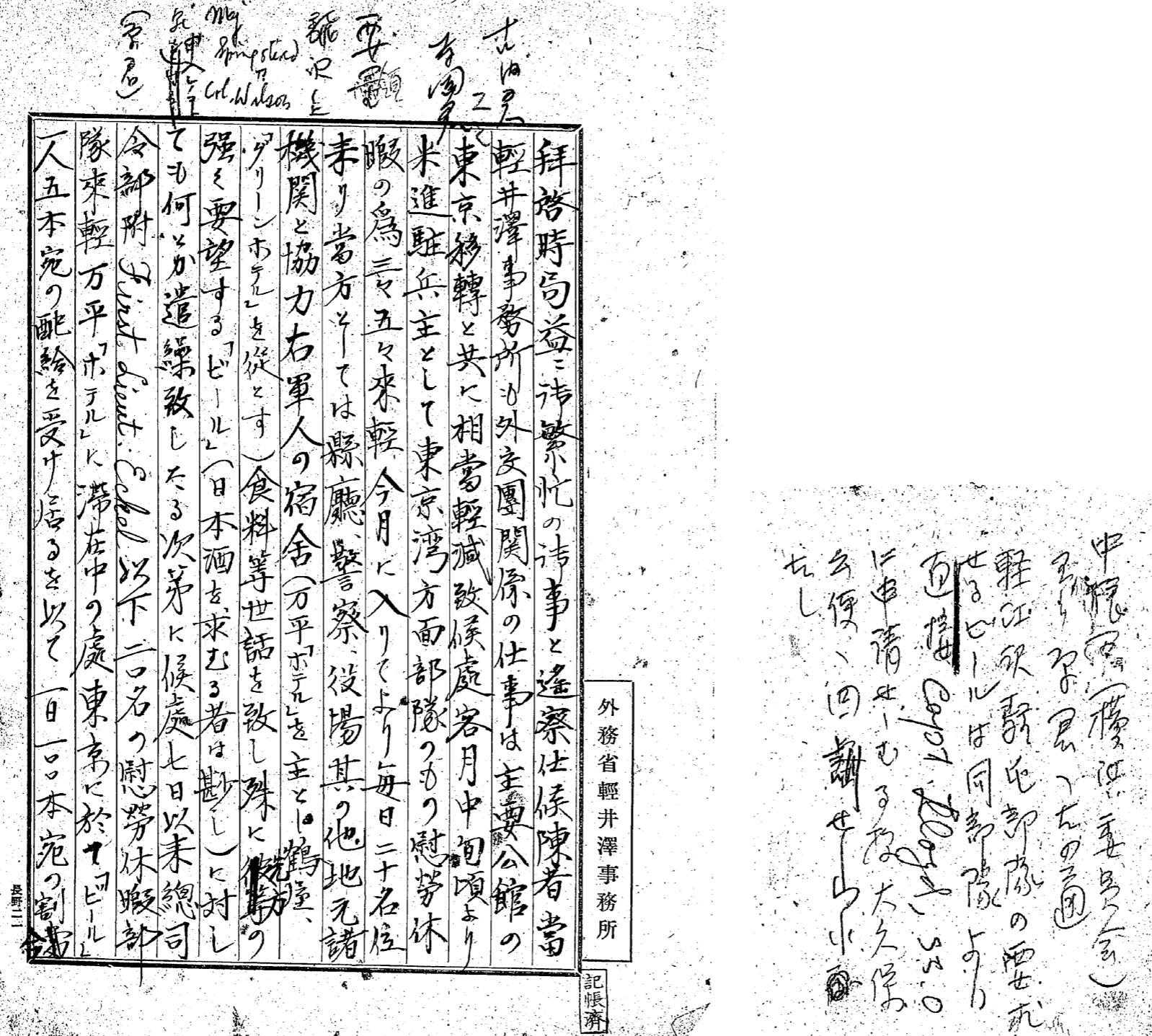
外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



RH'-0008

0283

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

主として供給あり度旨强硬と要求し奉り當方どもは
一般民需外交團用ストックを金部にて廻し來れる
オストックも盡き税務署と相談せらるる迄出第など已
むるも本日電報きて不取敢三百打大至急トラック
にて送付方請願ひせる次第に詔座候
此等休暇部隊はスリヒン沖縄歴戦部隊にて總
司令部予ては充ちつ休養を取らしめ度所存の
由にて其の数は日と共に増加の傾向にある一方
之要求の中々強硬にて庶事甚だ手間掛かる
如上權幕より當方より見合を固却しるる次
第六候

就ては總司令部と詔話合つて一人鳴リウーピール配
給基準量を詔決定詔通知た點つかうを得ば當方

長野二

應付上好都合に候につては一人鳴リ一日二本(四合罐)
又は精々三本と詔支涉願されまじく候や目下つ處にて
口二本にて滿足するものあり五本にて不足を鳴らす
ゆきあり當方措置にて窮し候次第に詔座候
尚電報にて詔願かせ、如くヒール三百打十日晚
迄に足琳共詔送付願後右量生來ざれば二百打
大ての結構に付何人か詔願申上げ候、右にて十日
出來得べと存候右拂依頼生で、早々故具
昭和二十年十月七日輕井澤にて

井口總務部長殿

大久保公使

長野二

RH'-0008

便

總務部長
吉田書記官
同上
郵便

文書課長
文書課發送日 昭和廿年拾月拾九日
主 絡連十四部 李國課長 任
管 普機通密
半公信號 昭和 告白
名件 先付送寫
受信人 外務省輕井沢事務所
太久保公使
第四部長

名件錄記
名入信發
淨書 正校(原稿) (淨書)
昭和三十年十月十九日起草
附屬

發信用執務用
主信 112
附 甲
乙
丙
丁
備考 P. 4.20

公 信 案
外 務 省

(輕井沢滯在米軍休暇部隊二麦酒配給方一件)
拜啓 陳者十月七日附井口總務部長完貴信
以 予 輕井澤滯在米軍慰勞休暇部隊二件

19 34

記長濟

0285

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

麦酒配給方一件ニ關し御申越一函了承、右
早速横濱委員會ニ連絡致置キタル處今般同
事務會社より本件麦酒ニ關して「輕井沢滞在部
隊ヨリ直接横濱駐在米第八軍司令部特殊
事務部（Special Service Office）」ロイド大尉（Captain
Lloyd）ニモ要回復ラ申請セシル様致五旨回答
該機付テハ右ニ御了承ノ上ヲ然御取計相成候
此段及回答候 敬具

公 信 案

外 務 一 省

(日本標準規格 B 5)

拜啓陳者十月七日附井口總務部長宛貴信ヲ以テ輕井澤滯在米軍慰
勞休暇部隊ニ對スル麥酒配給方ノ件ニ關シ御申越ノ趣了承右ハ早
速横濱委員會ニ連絡致置キタル處今般同委員會ヨリ本件麦酒ニ關
シテハ輕井澤滯在部隊ヨリ直接横濱駐在米第八軍司令部特殊事業
部（Special Service Office）」「ロイド」大尉（Captain Lloyd）ニ
必要量ヲ申請セシムル様致度旨回答越シタルニ付テハ右ニ御了知
ノ上可然御取計相成度此段及回答候 敬具

昭和二十年十月十九日

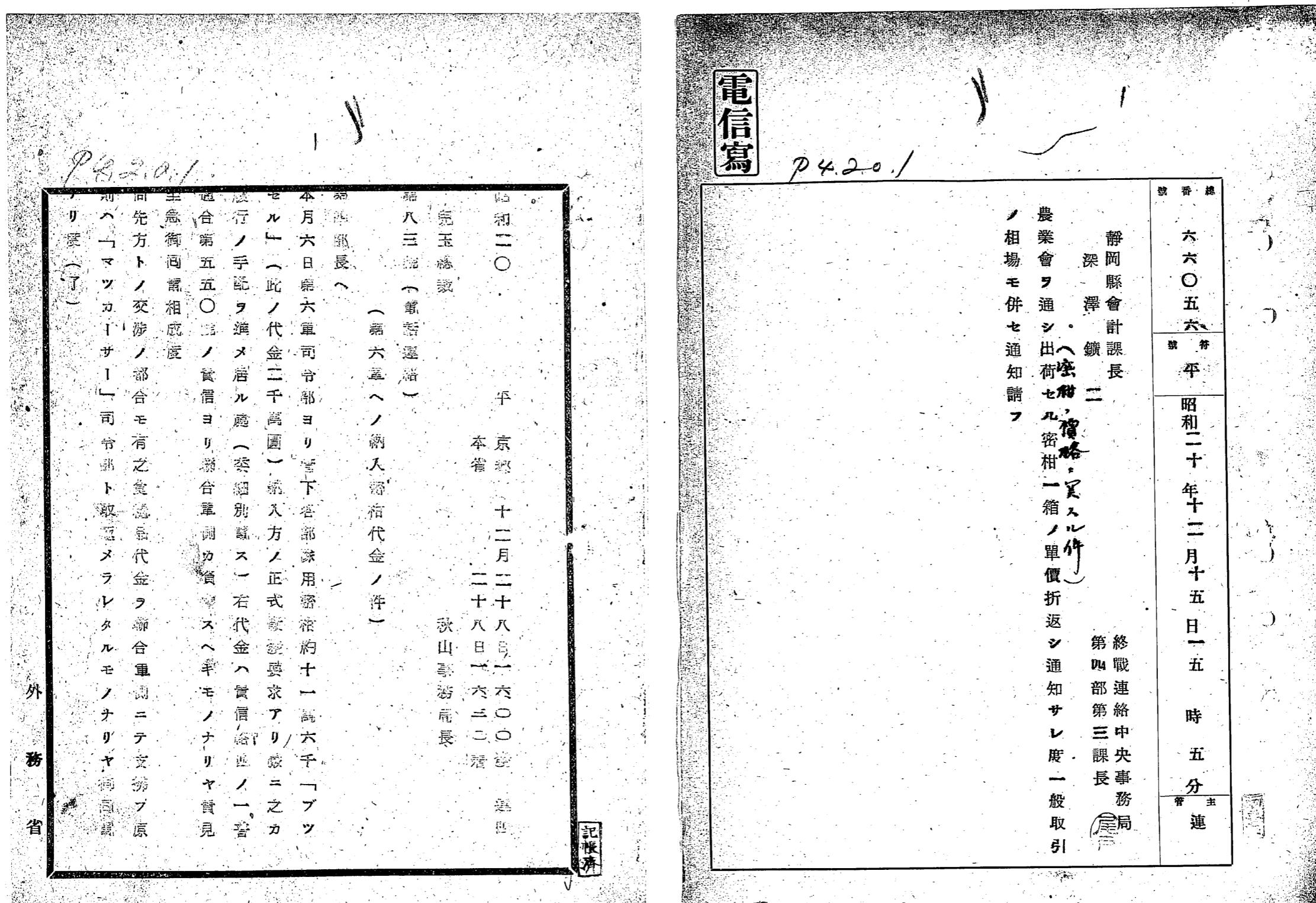
終戰連絡中央事務局第四部長

在輕井澤
外務省事務所長 殿

外 務 一 省

RH'-0008

0286



RH'-0008

0287

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RH'-0008

0288

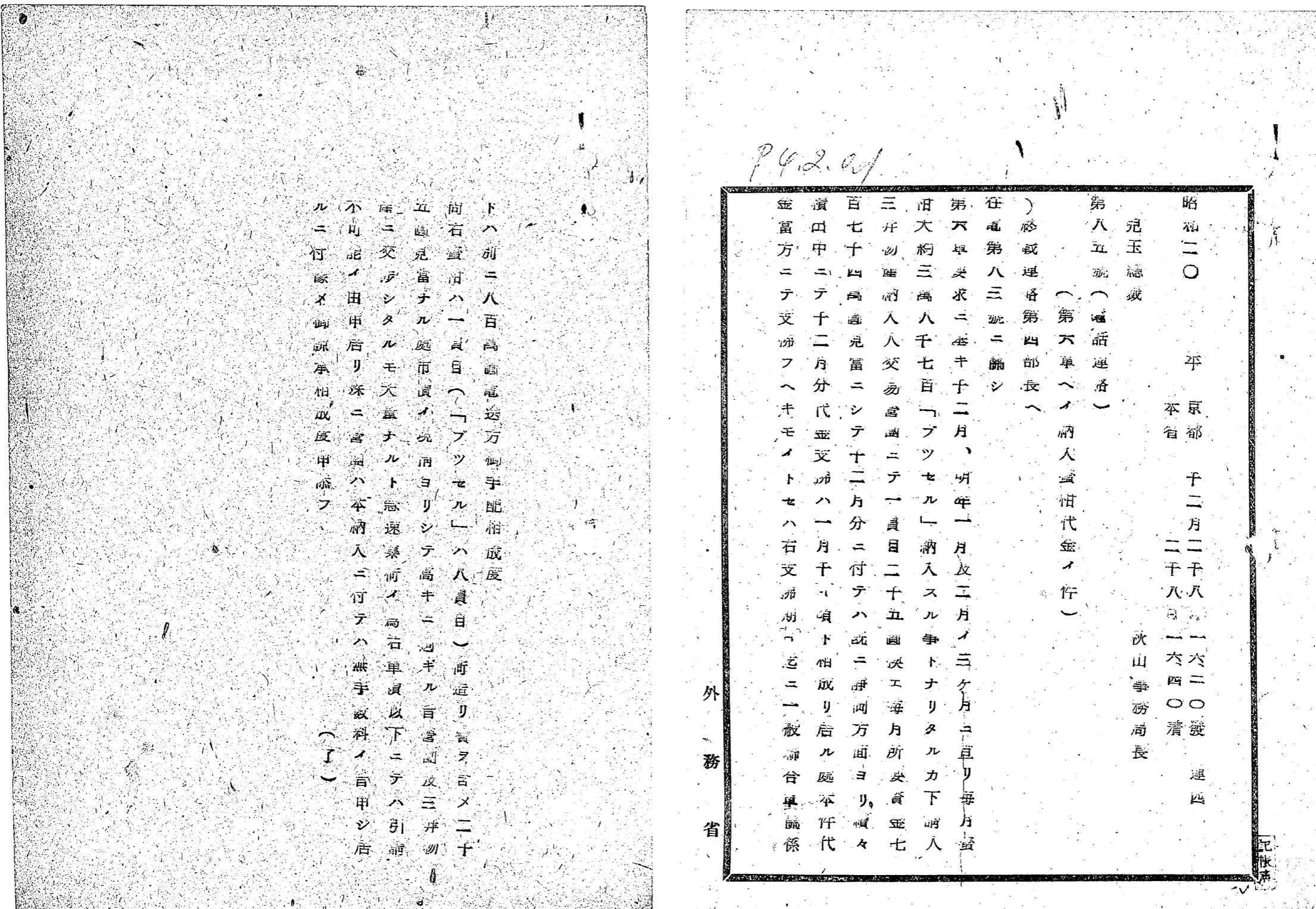
外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



電信寫

P.4.2.0.1

外務省

電
信
寫

昭和二一 四八一 午 神戸 二月十三日發
吉田總裁
第四號（警察無線）
(外人用食肉供給 / 件)
第五部三課長へ
往電第三號ニ關シ軍政部「モリノー」大尉ヨリノ申出モアリ何分
ノ儀御向電話フ
配布先 文、電、次長、五部長、秘、5ノニ

(了)

連五

若林出張所長

記帳済

RH'-0008

0289

電
信
寫

P.4.2.0.1

號 番 總
二五八
昭和廿一年一月八日一一時 分
號 平
京都地方事務局長 (第六軍ニ納入ノ蜜柑ノ件) 第四部長
貴電第八五號ニ關シ
給四ノ一普通合第五五〇號甲進メノ次第ハ食糧ニ付撤廢形式ニ依
ラス單ニ供給斡旋方ヲ要求スル事例多キニ鑑ミ其際ニ於ケル應酬
振リニ付指示シタルモノナリ

主
管連四
記帳済

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

(分類 4/1,000,7)

電 平 信 案	電 平 信 案	電 平 信 案	電 平 信 案	電 平 信 案	電 平 信 案	電 平 信 案	電 平 信 案	電 平 信 案	電 平 信 案
電送第12428 號									
昭和二年六月二日 午前九時四十九分發									
主管 沢子 部長									
件名 高知軍外務課長									
任職 駐軍用									
發電係									
記録件名 麦酒配給問題									
昭和二年六月二日 起草									
署名 沢子 部長									
(手書き文面)									
諸省の請長が先づ窓口に來 麦酒配給の今後の向会せた結果を記 行を委託され 同社四國支社 松山									
(手書き文面)									

P. 2. 0.

電信寫

吉田總裁

(駐駐軍用ビール配給に關する件)

治安課長へ

今後のお詫び用ビール配給の見込並に一箇月の配給数量を調査の上現品相當數量亟急發送方交渉を請ふ

配布先 文、電、格政、秘書、安

和二一三〇三二平高知本省

昭和二年六月十五日一〇時四九分發

格政十七日一〇時〇〇分着

高知縣涉外課長

記帳齊

RH'-0008

0298

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

24.2.1

電、信、集、

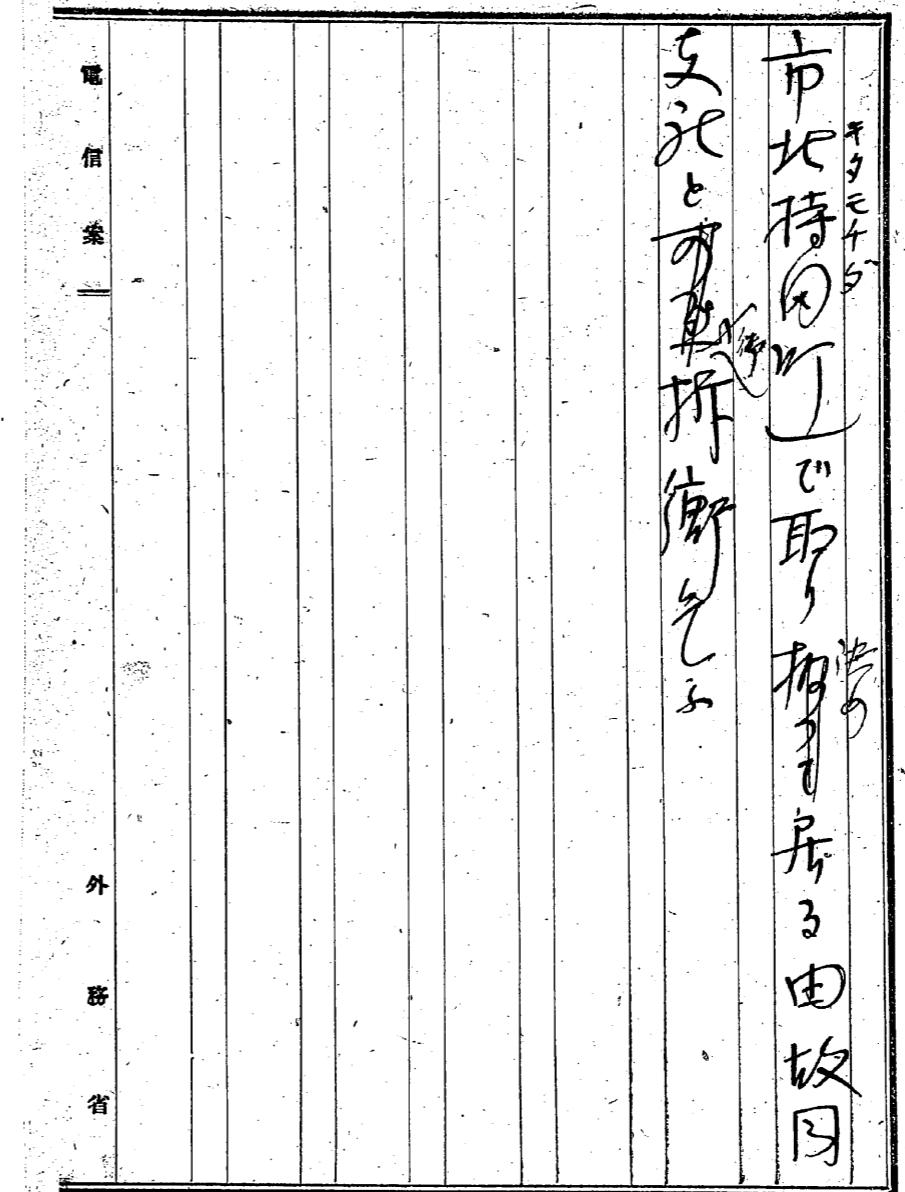
總、番、號、
一一四二八

符、平、昭和二年七月二日十四時十分

主、管、通、報、設、營、部、長

高知縣涉外部長
（進駐軍用麥酒配給に關する件）

治安課長宛貴電に關し
麥酒統制會社に問合せた處貴地に於ける麥酒の配給は専ら同社四
國支社（松山市北持田町）で取り決め居る由故同支社と御折衝請
ふ



RH'-0008

0291

外交史料館

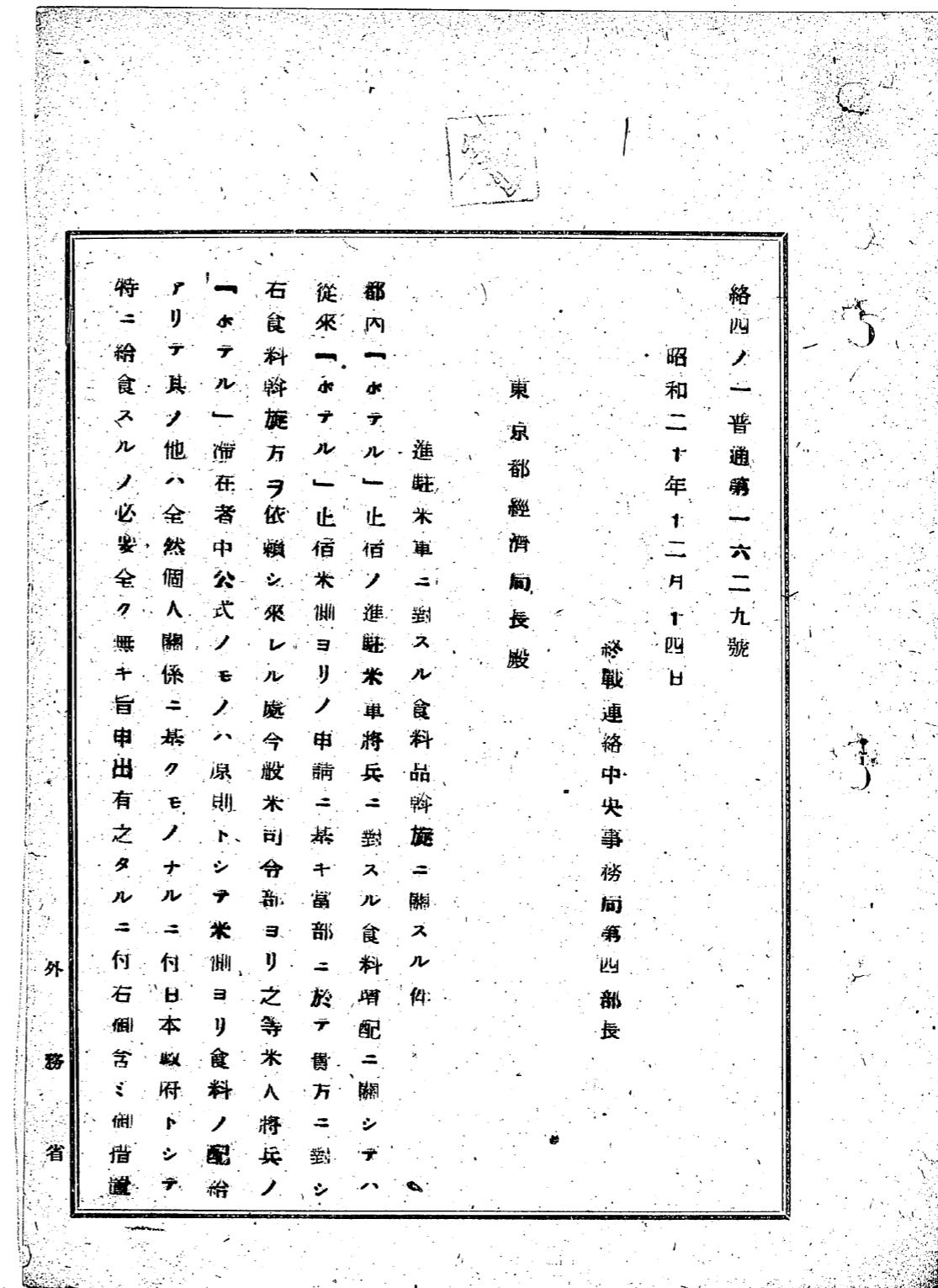
Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RH'-0008



外交史料館

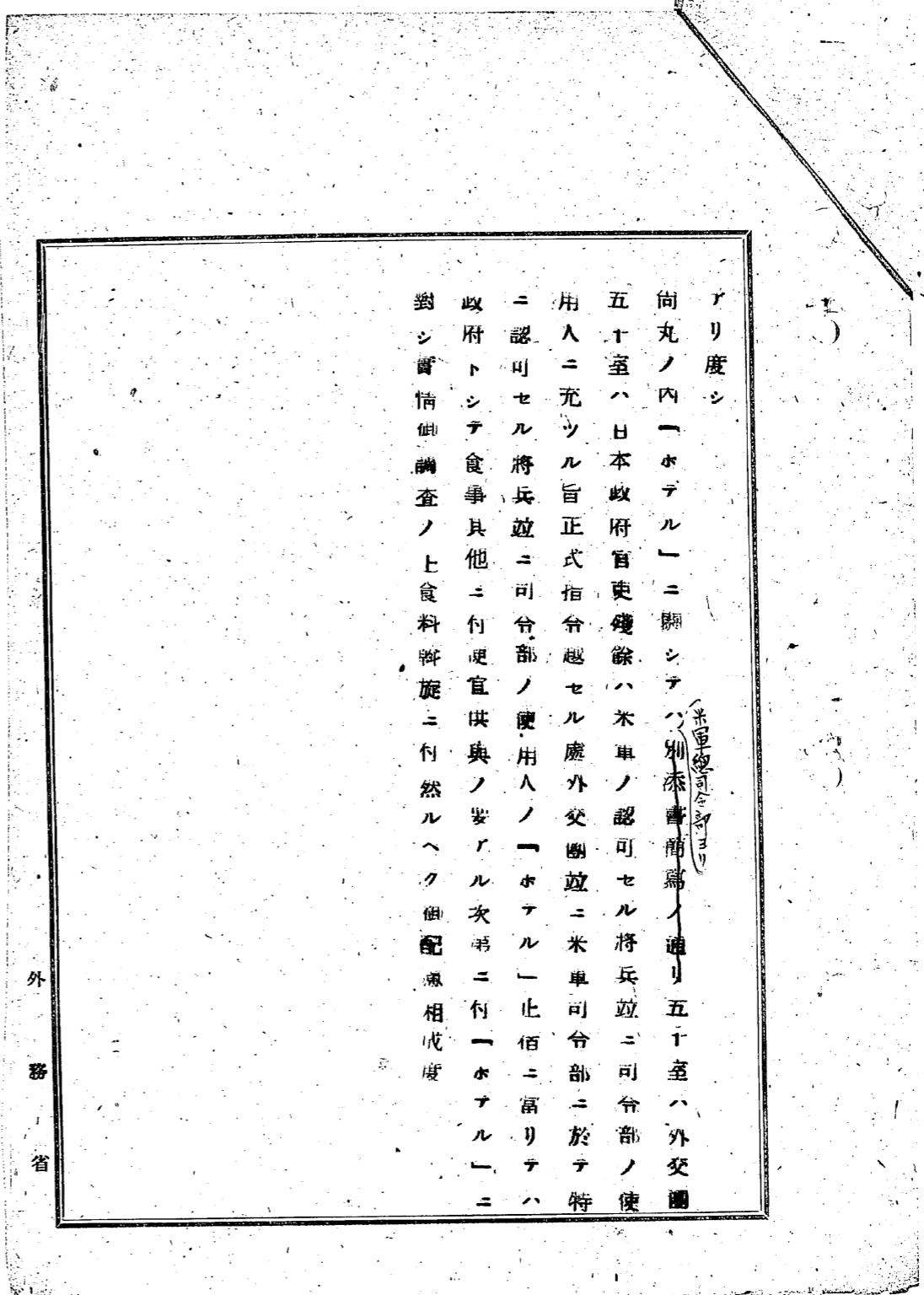
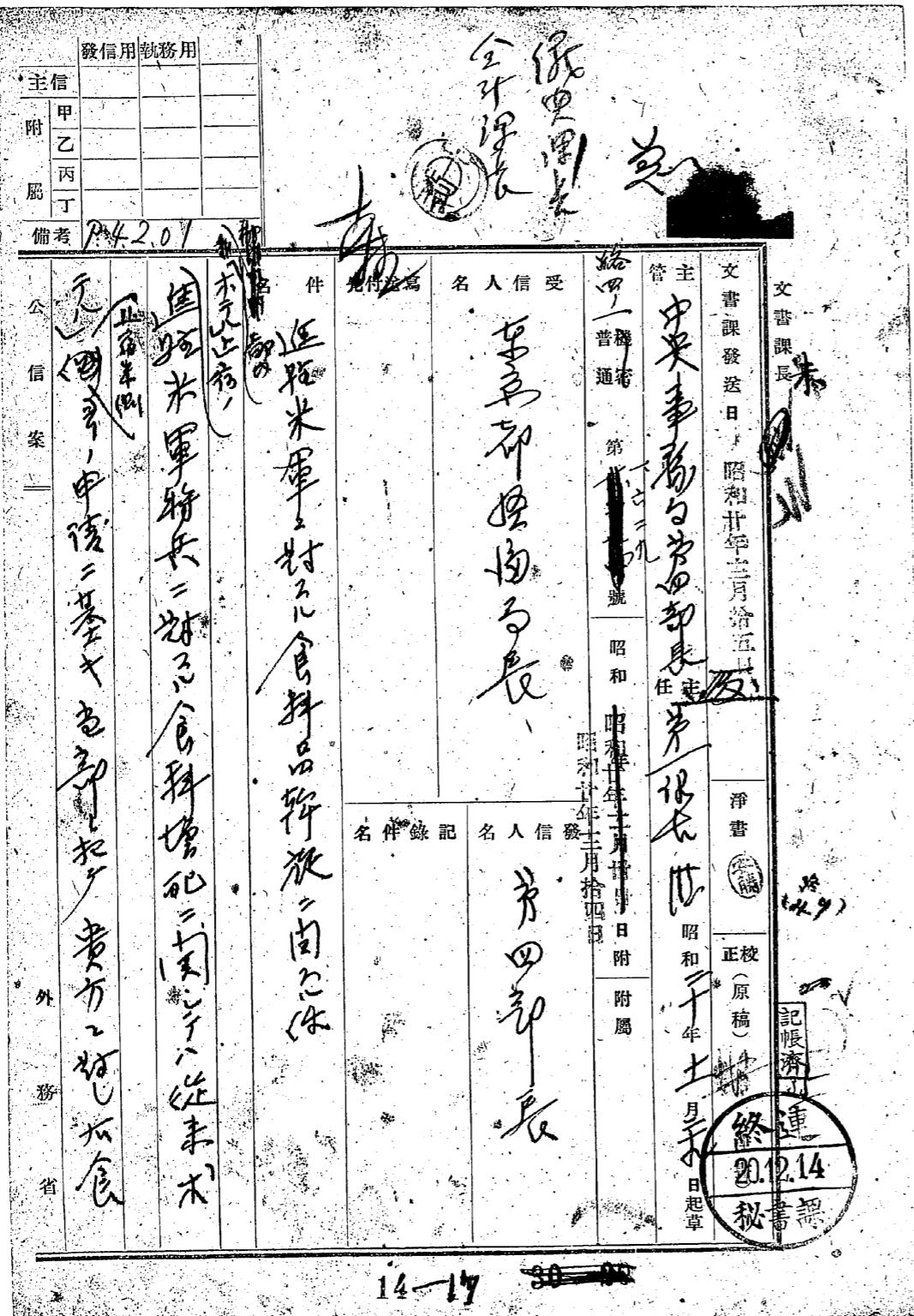
Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0292



RH'-0008

0293

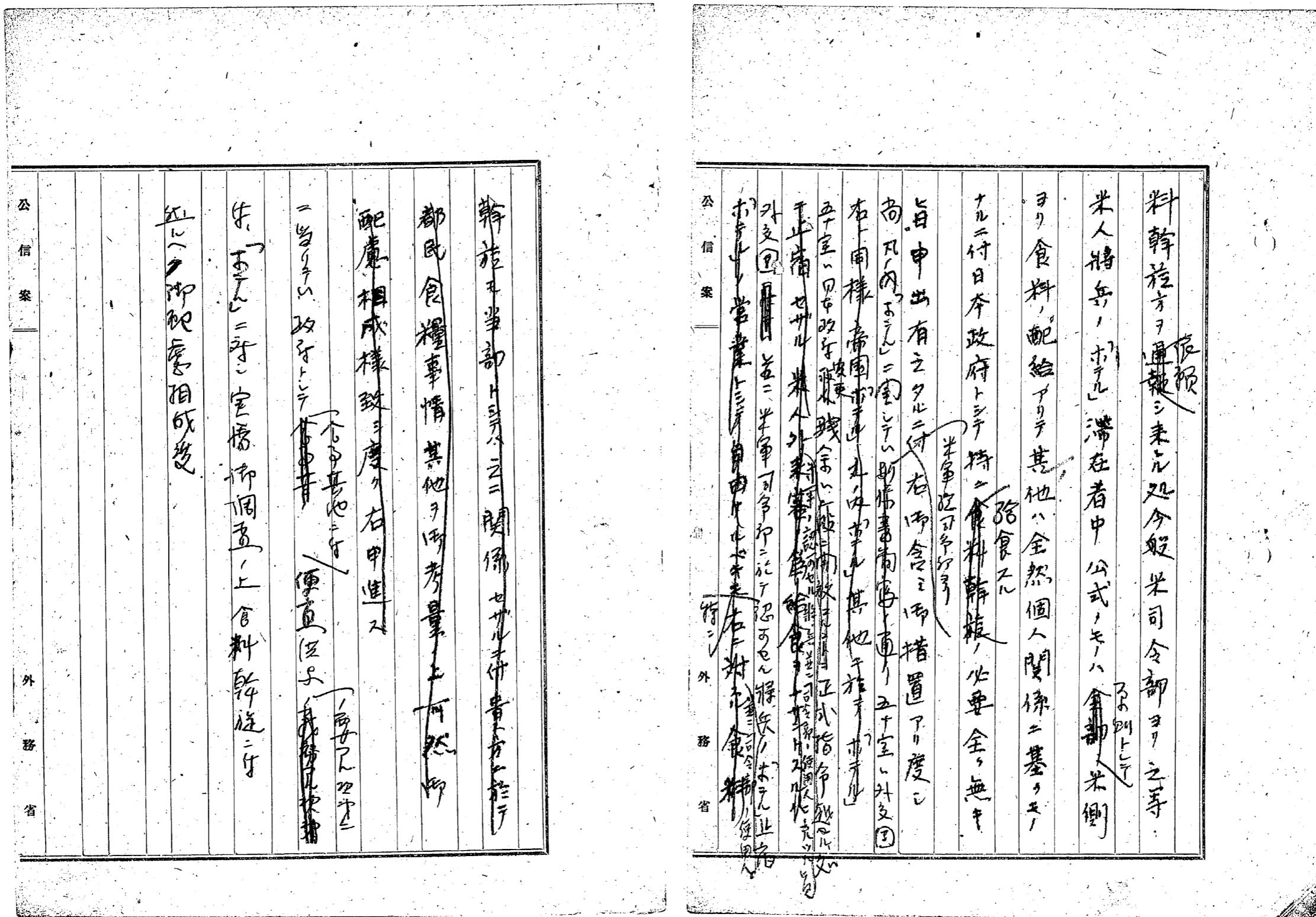
外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



RH'-0008

0294

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

昭和二十二年六月十八日一六一七發
經濟部長
第一〇號
（米軍用食糧品放出に關する件）
横須賀地方復員局は現在多量の米軍食糧品一かん詰その他一を保
有しおる處右は復員、引揚者用として復員船が上海より書類を持
り戻りたるもの残りなる由なるが當地米海軍軍政部より何等の指
令發せられありや否や當局に聞合せ來れり（丁）
至急調査の上御回答を得たし

配布先

文、電、次長、絡總、絡經各部長、絡秘書、絡總總、
絡經財、貿、商、產、

外務省

文書課發送日 昭和廿三年四月廿九日附

文書課長 *○*

主 管 電話機通 第五七五號 昭和廿三年四月廿九日附

受 信 芽城昌知事

任 主 三橋源次

發信人 吉田信義

名件 航空軍部隊/公使館事務課
事務課司長
三月十九日附書類を申聞する所
日附第三回ノ普通支拂い事務課別便
日本海軍軍政部より同月十九日
本件三回ノ普通支拂い事務課別便
（丁）

正校（原稿）（淨書）

附錄（丁）

別紙

19-69

RH'-0008

0297

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

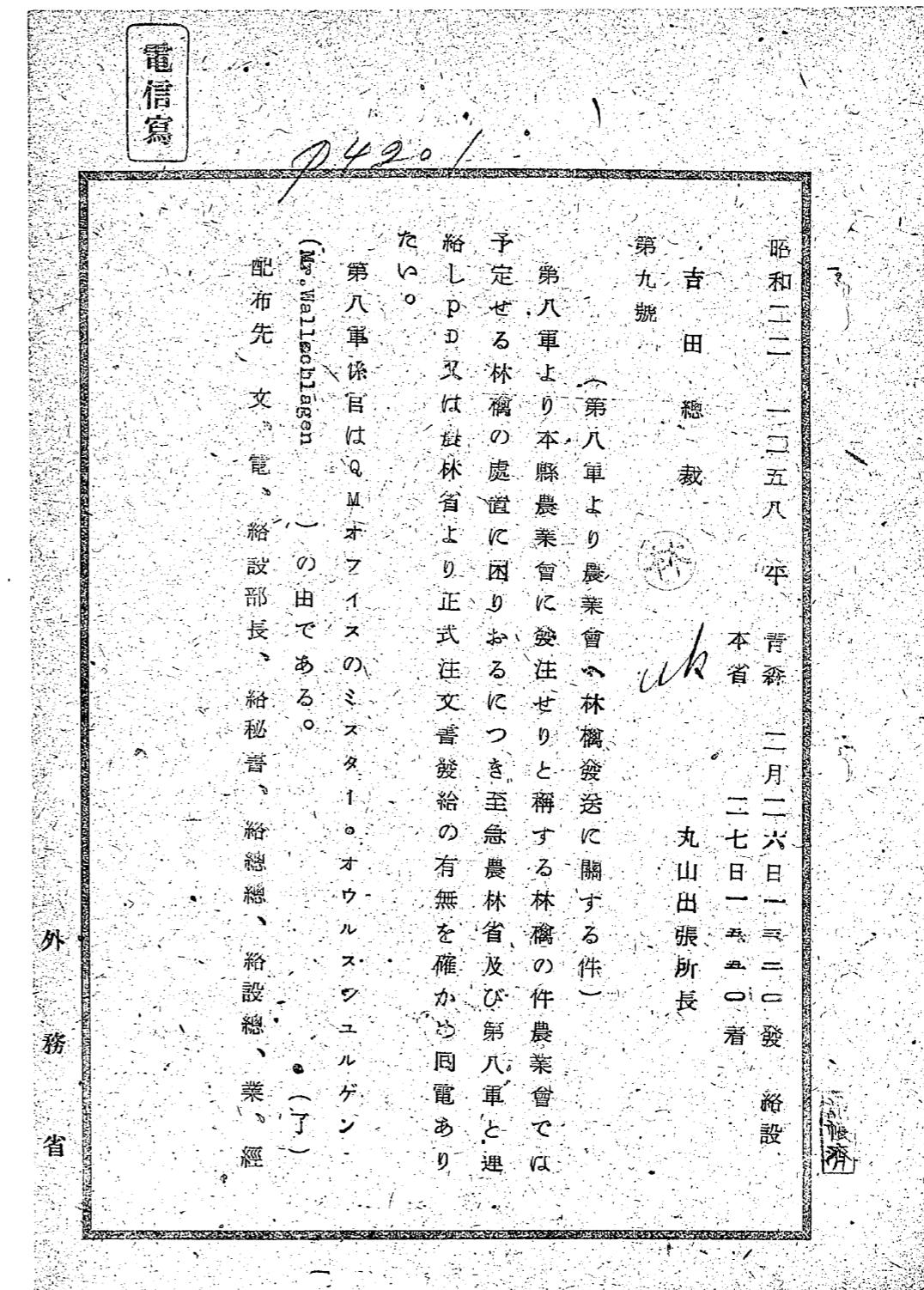
National Archives of Japan

RH'-0008

0298

(分類 H, 0, 0, 3)

電送(第5回)		號
昭和二年三月三日午後三時四十分發		
平路	管	主
電信課長	設	設
件名	部長	農業會へ林檎發送に關する件
宛 青森終連出張所長	主	第八軍より農業會へ林檎發送に關する件
發送に關す件	業務課長	第八軍より農業會へ林檎發送に關する件
	總務課長	第八軍より農業會へ林檎發送に關する件
	總務課長	第八軍より農業會へ林檎發送に關する件
	總務課長	第八軍より農業會へ林檎發送に關する件
記録件名	發	第八軍より農業會へ林檎發送に關する件
	急	第八軍より農業會へ林檎發送に關する件
外務省	記帳	第八軍より農業會へ林檎發送に關する件
電信案	七屋	第八軍より農業會へ林檎發送に關する件
外務省		第八軍より農業會へ林檎發送に關する件



外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

94301

外務省

RH'-0008

0299

昭和二十二年七月二日、青森、四月一日〇・六三三發 絡設
吉田總裁
第一二號
（進駐軍用林檎輸入中止申請書翰寫送附方依頼
の件）
往信第一三號の件至急送附請う（了）
配布先 文、電、絡設部課、絡總總、絡秘
丸山出張所長

昭和二十二年五月二十六日一三二二發 絡設
吉田總裁
丸山出張所長
課長
九號
昭和廿五年貳月廿八日
第八軍より農業會へ林檎發送に關する件
第八軍より本縣農業會に發注せりと稱する林檎の件農業會では
予定せる林檎の處置に困りおるにつき至急農林省及び第八軍と連
絡しP.D.又は農林省より正式注文書發給の有無を確かめ回電あり
たい。
第八軍係官はQ.ムオフイスのミスター。オウルスジユルゲン
(Mr. Wallerstein) の由である。
配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡總總、絡設總、業、經
丸山出張所長
吉田總裁
丸山出張所長
昭和廿五年貳月廿八日
（了）

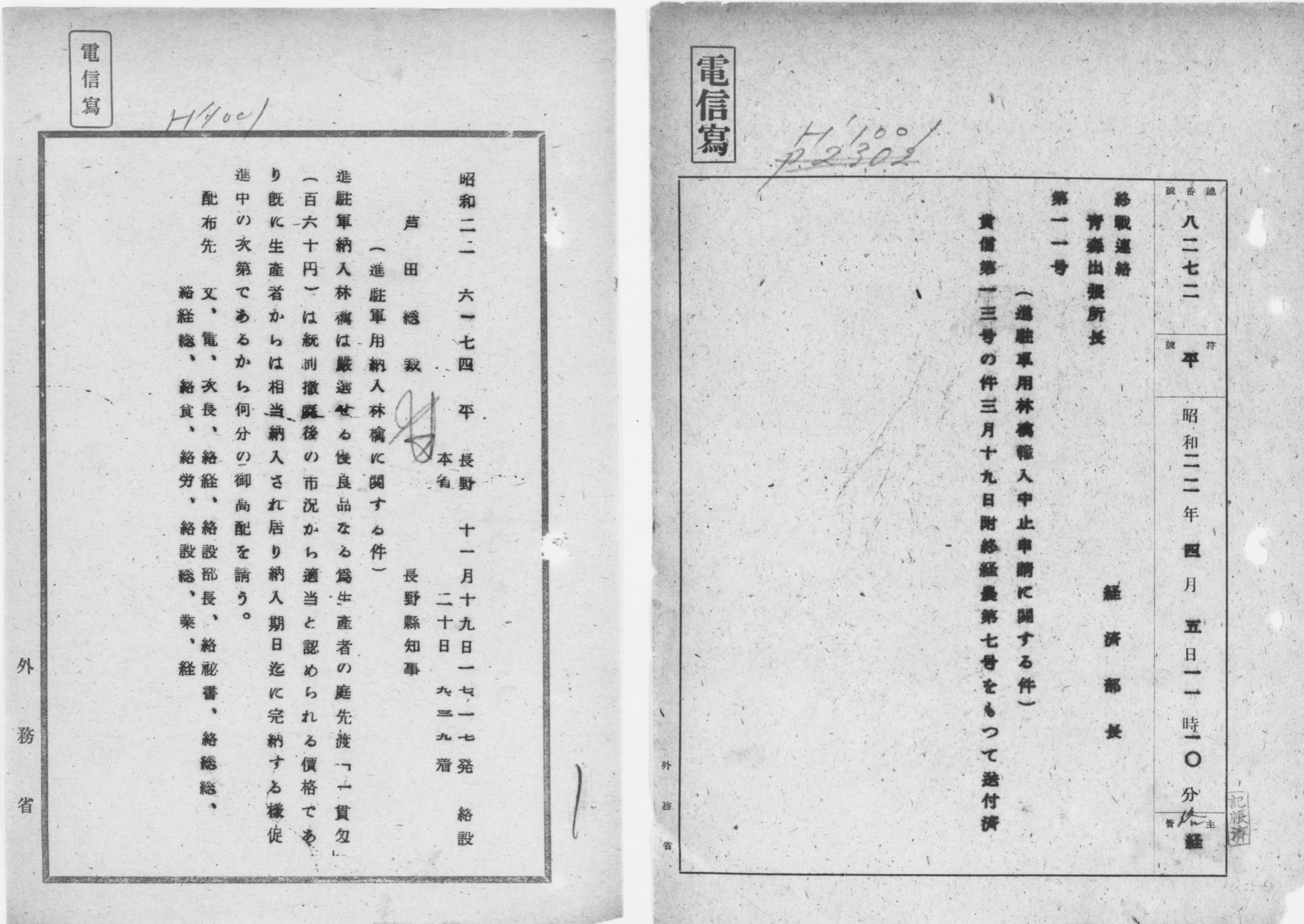
外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



RH'-0008

0300

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫

4/1001

番 番
總 號 一五三一六
符 平 昭和二二年一一月二六日一〇時四〇分
號 時間
設 嘗 部 長
管 絡 設
主
外 務 省

長野縣總務部涉外課長 設備部長
(連合國軍用林檎の生産者價格(一貫勿、一六〇円)は適當と認め
らるるにつき何分の御高配を請う
(了)
配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡総々、絡設總、
經理課長
長野縣經濟部長

記帳不要

RH'-0008

0301

電信寫
H'10.01

昭二二二六二三四平長野一一月二二日一四二〇発絡設
本省一二三日一〇〇〇着
經理課長
長野縣經濟部長

(進駐軍納入林檎の生産者價格の件)
進駐軍納入林檎の生産者價格(一貫勿、一六〇円)は適當と認め
らるるにつき何分の御高配を請う
(了)
配布先 文、電、次長、絡設部長、絡秘書、絡総々、絡設總、
經理課長
長野縣經濟部長

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信寫	電信寫
H11041	H11041
昭和二十二年六月三日平青森十二月二十七日一六三〇第一回總設 芦田總裁 本省二十八日一〇一一看 青森縣知事	番號二七六三九 符號平 昭和十二年十二月二十三日十時四十分 管絡設 青森縣知事 一林儀納人に関する件 芦田總裁 一毛急 進駐軍用りんどの納人に關して青森りんご協会が實際に生産者に 支拂う貢当り單價を内調の上紅玉、國光別に毛急御回電ありた い
外務省	外務省
配布先 文、電、絡設部長、絡秘書、絡總裁、絡設總、業、経 定しあり 一進駐軍用林檎納人に關する件 進駐軍用林檎納人に關して青森縣林檎協会が實際に生産者に支 拂う貢当り單價は紅玉二〇八円三四錢、國光二七〇円八四錢に決 定しあり	

RH'-0008

0302

電信寫

H'1.0.1

外務省

昭和二十三年九月一平青森
芦田總裁
（一りんご納入に因する件）
進駐軍用りんご納入に因して貴電の単價は生産者が出荷組合等
に卸す一般價格に比較して適正であるかどうか判定の上御回電あ
りたい
配布先文、電、給設部長、給秘書、給總務、給設總務、當社

電信寫

H'1.0.1

號番總一〇六
號符平
昭和二十三年一月八日一五時三〇分
青森縣知事
角田總裁
（一りんご納入に因する件）
進駐軍用りんご納入に因して貴電の単價は生産者が出荷組合等
に卸す一般價格に比較して適正であるかどうか判定の上御回電あ
りたい
外務省
管主給設

RH'-0008

0303

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

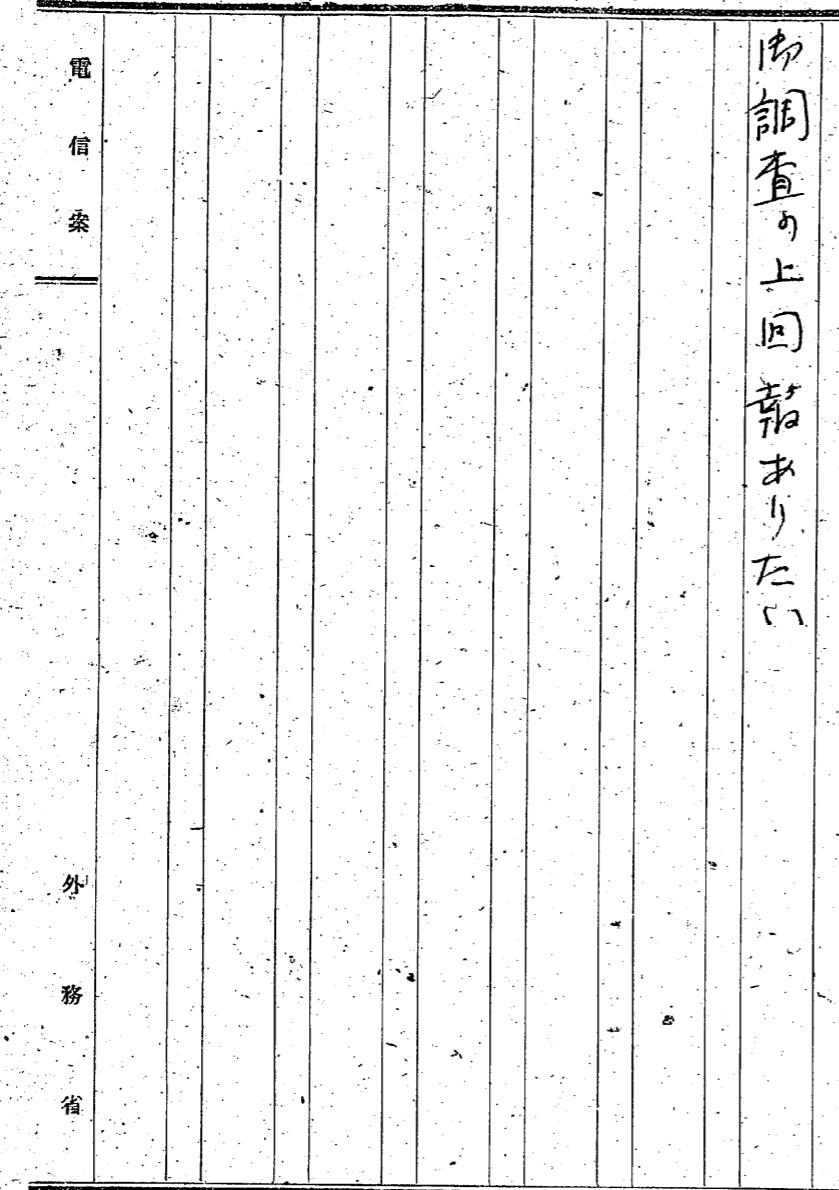
國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RH'-0008

0304



分類 H1 furo β

電 信 課 主 管 設 官 部 長 三 任 總 務 課 長 件 名 <u>大阪市上水道に關する件</u>	電送第 000381 號 昭和 23 年 1 月 12 日 開 時 分 發 主 管 課 長 件 名 記 錄 件 名 發 総裁 昭和 23 年 1 月 12 日 起 外 務 省 署 件 に 付 貴 向 の 見 解 を 照 会 越 た か ら P D に よ る 水 の 供 給 に 對 す る 支 持 に 關 す る 大 阪 市 よ り 貴 地 軍 政 部 宛 陣 情 お リ 米 津 八 軍 司 令 部 か ら 件 に 付 す る 貴 向 の 見 解 を 照 会 越 た か ら
---	--

12 10

近便
總裁
起事
事務課長
件名
記録件名
發
総裁
昭和 23 年 1 月 12 日
外務省
署
件
に
付
貴
向
の
見
解
を
照
会
越
た
か
ら
P
D
に
よ
る
水
の
供
給
に
對
す
る
支
持
に
關
す
る
大
阪
市
よ
り
貴
地
軍
政
部
宛
陣
情
お
リ
米
津
八
軍
司
令
部
か
ら
件
に
付
す
る
貴
向
の
見
解
を
照
会
越
た
か
ら

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RH'-0008

0305

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

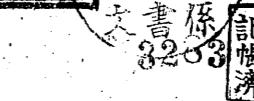
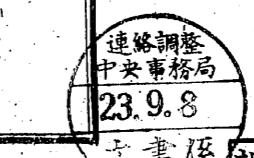
國立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

二三總局第三六八二號

昭和二十三年八月三十一日

連絡調整中央事務局第二部長 殿

農林省 総務局



H'10.9.1
記
連絡調整中央事務局 第二部長 殿
農林省 総務局
P15
23.9.8
書
3203
記帳簿

進駐軍用として國內產りんご納入の件

標記の件に關し連合軍最高司令部に對し左記事項連絡方取計られたい。

記
連駐軍用りんごに關しては、國內りんごに對するコドリンモス虫害防除の目的を以て一九四六年九月一六日附(CLA NO.4807(EA))必要な措置を依頼し、之に對し一九四七年二月一九日附(SCAPIN 1532)覺書に接したのであるが我國のりんご裁上今後共コドリンモス虫害の防除

は必要なことであるので右措置は本年も引き續き繼續せられたい。
尙右の場合進駐軍において必要とされる數量のりんごについては日本政府において責任をもつて納入する様取計らいます。

参考

りんご生産數量調

	全國合計	青森縣	長野縣	備考
昭和二十年	一七二二七	四八七七	三六八九	農林統計
昭和二十一年	二四一八一	一五二三〇	四八二八	同
昭和二十二年	四三四〇三	三四六〇八	六〇〇〇	推定
昭和二十三年	六二四〇〇	一一〇〇〇	作況予想 長野縣 數量は 縣外出荷數量	

(安信合結)

TO: NATURAL RESOURCES SECTION
GENERAL HEADQUARTERS OF THE SUPREME
COMMANDER FOR THE ALLIED POWERS.
FROM: Ministry of Agriculture and Forestry.
SUBJECT: Supply of Indigenous Apples used by
the personnel of Occupation Forces.

14 September, 1948.

In regard to supply of apples to occupation personnels in Japan.

We submitted an application on Sept. 16, 1946 through CLO (No. 4807-RA) requesting the necessary measures to be taken for controlling the codling moth detrimental to the apple growing in Japan. In reponse to our request, we received the favourable Memorandum, SCAPIN 1532, dated Feb. 19, 1947.

From the standpoint of apple-growing in Japan, it is of imperative necessity to continue to control codling moth in the future. In connection with this, we are desirous of continuing to supply the Occupation Forces with the indigenous apples. Therefore your are respectfully requested to discontinue the importation of apples in this year. We hereby declare on the honor of the Japanese Government that the required quantities of apples consumed by the personnel of the Occupation Forces in Japan will be supplied adequately without fail.

As reference, we show the apple-production in Japan as follows.

Production of Apples in Japan
(in 1,000 kan)

Year	Total yearly output in Japan	Aomori Prefecture	Nagano Prefecture
1945 (1)	17,227	4,877	3,039
1946 (2)	24,181	15,230	4,928
1947 (3)	43,403	34,608	6,000
1948 (4)	62,400	12,000	

Remarks:

- (1), (2) Source: Statistics of Ministry of Agriculture and Forestry.
- (3) Estimated figures.
- (4) Figures based on the crop condition forecasting, and the Figures of Nagano Prefecture indicate the quantities estimated to be shipped to other prefectures.

FOR THE MINISTER:

M. Hirakawa

M. Hirakawa
Director of the General Affairs Bureau.

TO: GENERAL HEADQUARTERS OF THE SUPREMI COMMANDER FOR THE ALLIED POWERS
FROM: Ministry of Agriculture and Forestry.
SUBJECT: Supply of Indigenous Apples used by the Personnel of Occupation Forces.

16 September, 1948

On Sept. 16, 1946, we submitted an application through CLO (No. 4807-RA) requesting the necessary measures to be taken for controlling the codling moth detrimental to the indigenous apples consumed by the personnel of the Occupation Forces in Japan. In reponse to our request, we received the favourable Memorandum, SCAPIN 1532, dated Feb. 19, 1947.

From the standpoint of apple-growing in Japan, it is of imperative necessity to continue to control codling moth in the future. In connection with this, we are desirous of continuing to supply the Occupation Forces with the indigenous apples. Therefore your are respectfully requested to discontinue the importation of apples in this year. We hereby declare on the honor of the Japanese Government that the required quantities of apples consumed by the personnel of the Occupation Forces in Japan will be supplied adequately without fail.

As reference, we show the apple-production in Japan as follows.

Production of Apples in Japan
(in 1,000 kan)

Year	Total yearly output in Japan	Aomori Prefecture	Nagano Prefecture
1945 (1)	17,227	4,877	3,689
1946 (2)	24,181	15,230	4,828
1947 (3)	43,403	34,608	6,000
1948 (4)	62,400	12,000	

Remarks:

- (1), (2) Source: Statistics of Ministry of Agriculture and Forestry.
- (3) Estimated figures.
- (4) Figures based on the crop condition forecasting, and the Figures of Nagano Prefecture indicate the quantities estimated to be shipped to other prefectures.

FOR THE MINISTER:

S. Katayamagi

S. Katayamagi

Vice-Minister of Agriculture and Forestry.

RH'-0008

0307

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

TO: GENERAL HEADQUARTERS OF THE SUPREME
COMMANDER FOR THE ALLIED POWERS
FROM: Ministry of Agriculture and Forestry.
SUBJECT: Supply of Indigenous Apples used by
the Personnel of Occupation Forces.

16 September, 1948

On Sept. 16, 1946, we submitted an application through CIO (No. 4807-EA) requesting the necessary measures to be taken for controlling the codling moth detrimental to the indigenous apples consumed by the personnel of the Occupation Forces in Japan. In response to our request, we received the favourable Memorandum, SCAPIN 1532, dated Feb. 19, 1947.

From the standpoint of apple-growing in Japan, it is of imperative necessity to continue to control codling moth in the future. In connection with this, we are desirous of continuing to supply the Occupation Forces with the indigenous apples. Therefore your are respectfully requested to discontinue the importation of apples in this year. We hereby declare on the honor of the Japanese Government that the required quantities of apples consumed by the personnel of the Occupation Forces in Japan will be supplied adequately without fail.

As reference, we show the apple-production in Japan as follows.

Production of Apples in Japan
(in 1,000 kan)

Year	Total yearly output in Japan	Aomori Prefecture	Nagano Prefecture
1945 (1)	17,227	4,877	3,689
1946 (2)	24,181	15,230	4,828
1947 (3)	43,403	34,608	6,000
1948 (4)	62,400	12,000	

Remarks:

- (1), (2) Source: Statistics of Ministry of Agriculture and Forestry.
(3) Estimated figures.
(4) Figures based on the crop condition forecasting, and the Figures of Nagano Prefecture indicate the quantities estimated to be shipped to other prefectures.

FOR THE MINISTER: *S. Katayamai*

S. Katayamai

Vice-Minister of Agriculture and Forestry.

TO: GENERAL HEADQUARTERS OF THE SUPREME
COMMANDER FOR THE ALLIED POWERS
FROM: Ministry of Agriculture and Forestry.
SUBJECT: Supply of Indigenous Apples used by
the Personnel of Occupation Forces.

16 September, 1948

On Sept. 16, 1946, we submitted an application through CIO (No. 4807-EA) requesting the necessary measures to be taken for controlling the codling moth detrimental to the indigenous apples consumed by the personnel of the Occupation Forces in Japan. In response to our request, we received the favourable Memorandum, SCAPIN 1532, dated Feb. 19, 1947.

From the standpoint of apple-growing in Japan, it is of imperative necessity to continue to control codling moth in the future. In connection with this, we are desirous of continuing to supply the Occupation Forces with the indigenous apples. Therefore your are respectfully requested to discontinue the importation of apples in this year. We hereby declare on the honor of the Japanese Government that the required quantities of apples consumed by the personnel of the Occupation Forces in Japan will be supplied adequately without fail.

As reference, we show the apple-production in Japan as follows.

Production of Apples in Japan
(in 1,000 kan)

Year	Total yearly output in Japan	Aomori Prefecture	Nagano Prefecture
1945 (1)	17,227	4,877	3,689
1946 (2)	24,181	15,230	4,828
1947 (3)	43,403	34,608	6,000
1948 (4)	62,400	12,000	

Remarks:

- (1), (2) Source: Statistics of Ministry of Agriculture and Forestry.
(3) Estimated figures.
(4) Figures based on the crop condition forecasting, and the Figures of Nagano Prefecture indicate the quantities estimated to be shipped to other prefectures.

FOR THE MINISTER:

S. Katayamai

S. Katayamai
Vice-Minister of Agriculture and Forestry.

RH'-0008

0308

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

發信用執務用					
主信					
附 甲					
乙					
丙					
丁					
備考	H'10.0.1				
公 信 案	件名	先付送寫	名人信受	文書課發送日	文書課長
	送駕軍用とし 國及産りへ納入の件		Gt. H. Q.	C.L.C.O 第三二四二號 昭和廿參年九月拾六日	管 方 主 事 部 長
外 務 省	四三二QM(SCAPIN-1532)	一九四七年二月十九日附 貴司企圖 外 務 省 署 A 印		任 主 政 務 課 長 正 校 原 稿	淨書
	件名錄記	名人信發	C.L.C.O	昭和廿參年九月拾五日	淨書 正校 (原稿) (淨書)
				日附	附屬
				23年9月14日起草	記帳簿

TO: GENERAL HEADQUARTERS OF THE SUPREME COMMANDER FOR THE ALLIED POWERS
 FROM: Ministry of Agriculture and Forestry.
 SUBJECT: Supply of Indigenous Apples used by the Personnel of Occupation Forces.

16 September, 1948

On Sept. 16, 1946, we submitted an application through CLO (No. 4807-EA) requesting the necessary measures to be taken for controlling the codling moth detrimental to the indigenous apples consumed by the personnel of the Occupation Forces in Japan. In response to our request, we received the favourable Memorandum, SCAPIN 1532, dated Feb. 19, 1947.

From the standpoint of apple-growing in Japan, it is of imperative necessity to continue to control codling moth in the future. In connection with this, we are desirous of continuing to supply the Occupation Forces with the indigenous apples. Therefore your are respectfully requested to discontinue the importation of apples in this year. We hereby declare on the honor of the Japanese Government that the required quantities of apples consumed by the personnel of the Occupation Forces in Japan will be supplied adequately without fail.

As reference, we show the apple-production in Japan as follows.

Production of Apples in Japan
(in 1,000 kan)

Year	Total yearly output in Japan	Aomori Prefecture	Nagano Prefecture
1945 (1)	17,227	4,677	3,689
1946 (2)	24,181	15,230	4,828
1947 (3)	43,403	34,608	6,000
1948 (4)	62,400		12,000

Remarks:

(1), (2) Source: Statistics of Ministry of Agriculture and Forestry.

(3) Estimated figures.

(4) Figures based on the crop condition forecasting, and the Figures of Nagano Prefecture indicate the quantities estimated to be shipped to other prefectures.

FOR THE MINISTER:

S. Katayahagi

S. Katayahagi

Vice-Minister of Agriculture and Forestry.

RH'-0008

0309

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

TO: GENERAL HEADQUARTERS OF THE SUPREME
 COMMANDER FOR THE ALLIED POWERS.
 第一部連絡課長
 主管
 FROM: Central Liaison and Coordination Office, Tokyo.
 (Attn: Mr. Boulware, Agricultural Division, ESS.)
 SUBJECT: Supply of Indigenous Apples used by the personnel
 of Occupation Forces. Personnel Consumed
 C.L.C.O. No. 1243 (2P) 16 September 1948

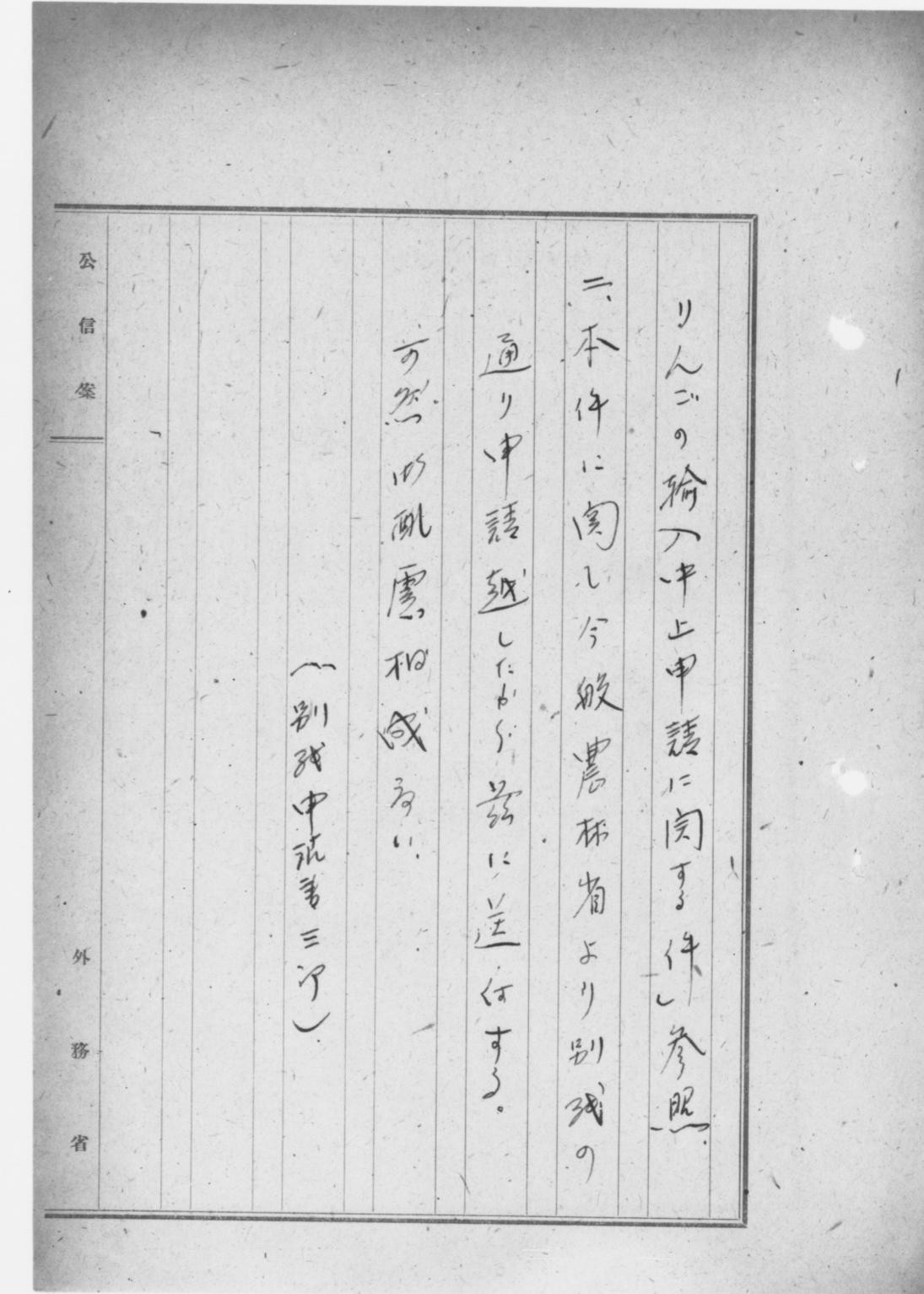
1. Reference: SCAP Memorandum AG 432(19 Feb. 47) QM
 (SCAPIN-1532) dated 19 February 1947, subject:
 "Application for Discontinuance of Importation of
 Apples for consumption by Occupation Forces".
 2. Transmitted herewith is the application of the
 Ministry of Agricultural and Forestry on the
 above subject.
 3. It would be appreciated if favorable consideration should
 be given to this application by the General Headquarters,
 Supreme Commander for the Allied Powers.

For the Director-General:

Enclosure: An Application as stated above, in triplicate.

(in triplicate)

As mentioned above (in triplicate)



RH'-0008

0310

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

TO : GENERAL HEADQUARTERS OF THE SUPREME COMMANDER
FOR THE ALLIED POWERS.
(Attn: Mr. Boulware, Agricultural Division, ESS)
FROM : Central Liaison and Coordination Office, Tokyo.
SUBJECT : Supply of Indigenous Apples Consumed by Occupation
Forces Personnel.

C.L.C.O. No. 3243(2P)

16 September 1948

1. Reference: SCAP Memorandum AG 432(19 Feb 47)QM (SCAPIN-1532) subject: "Application for Discontinuance of Importation of Apples for Consumption by Occupation Forces."
2. Transmitted herewith is the application of the Ministry of Agriculture and Forestry on the above subject.
3. It would be appreciated if favorable consideration were given to this application by the General Headquarters, Supreme Commander for the Allied Powers.

FOR THE DIRECTOR-GENERAL:

(K. Yoshida)
Chief of Liaison Section,
Central Liaison and
Coordination Office.

Enclosure: As mentioned above (in triplicate).

TO : GENERAL HEADQUARTERS OF THE SUPREME COMMANDER
FOR THE ALLIED POWERS.
(Attn: Mr. Boulware, Agricultural Division, ESS)
FROM : Central Liaison and Coordination Office, Tokyo.
SUBJECT : Supply of Indigenous Apples Consumed by Occupation
Forces Personnel.

C.L.C.O. No. 3243(2P)

16 September 1948

1. Reference: SCAP Memorandum AG 432(19 Feb 47)QM (SCAPIN-1532) subject: "Application for Discontinuance of Importation of Apples for Consumption by Occupation Forces."
2. Transmitted herewith is the application of the Ministry of Agriculture and Forestry on the above subject.
3. It would be appreciated if favorable consideration were given to this application by the General Headquarters, Supreme Commander for the Allied Powers.

FOR THE DIRECTOR-GENERAL:

(K. Yoshida)
Chief of Liaison Section,
Central Liaison and
Coordination Office.

Enclosure: As mentioned above (in triplicate).

RH'-0008

0311

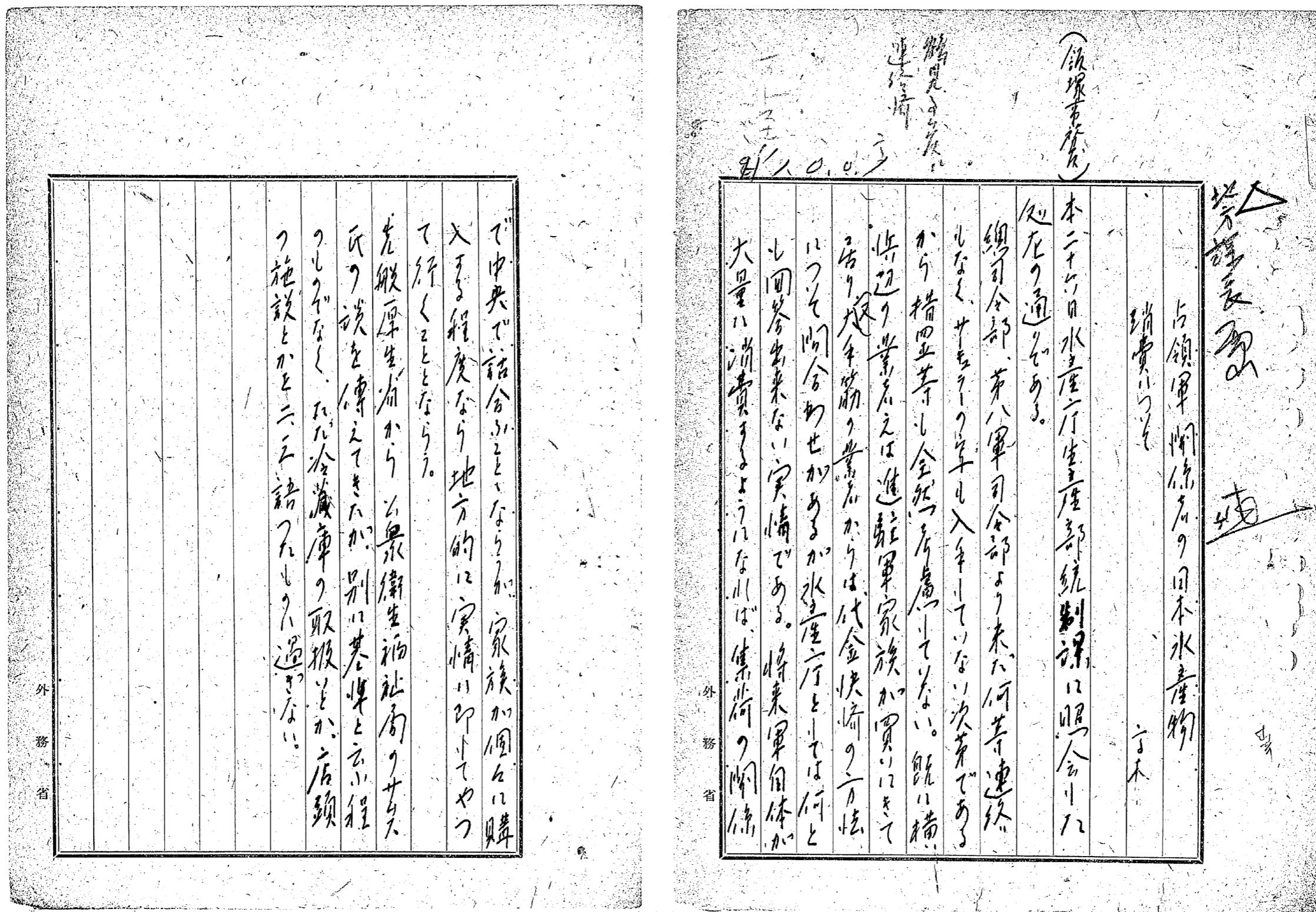
外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



RH'-0008

0312

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

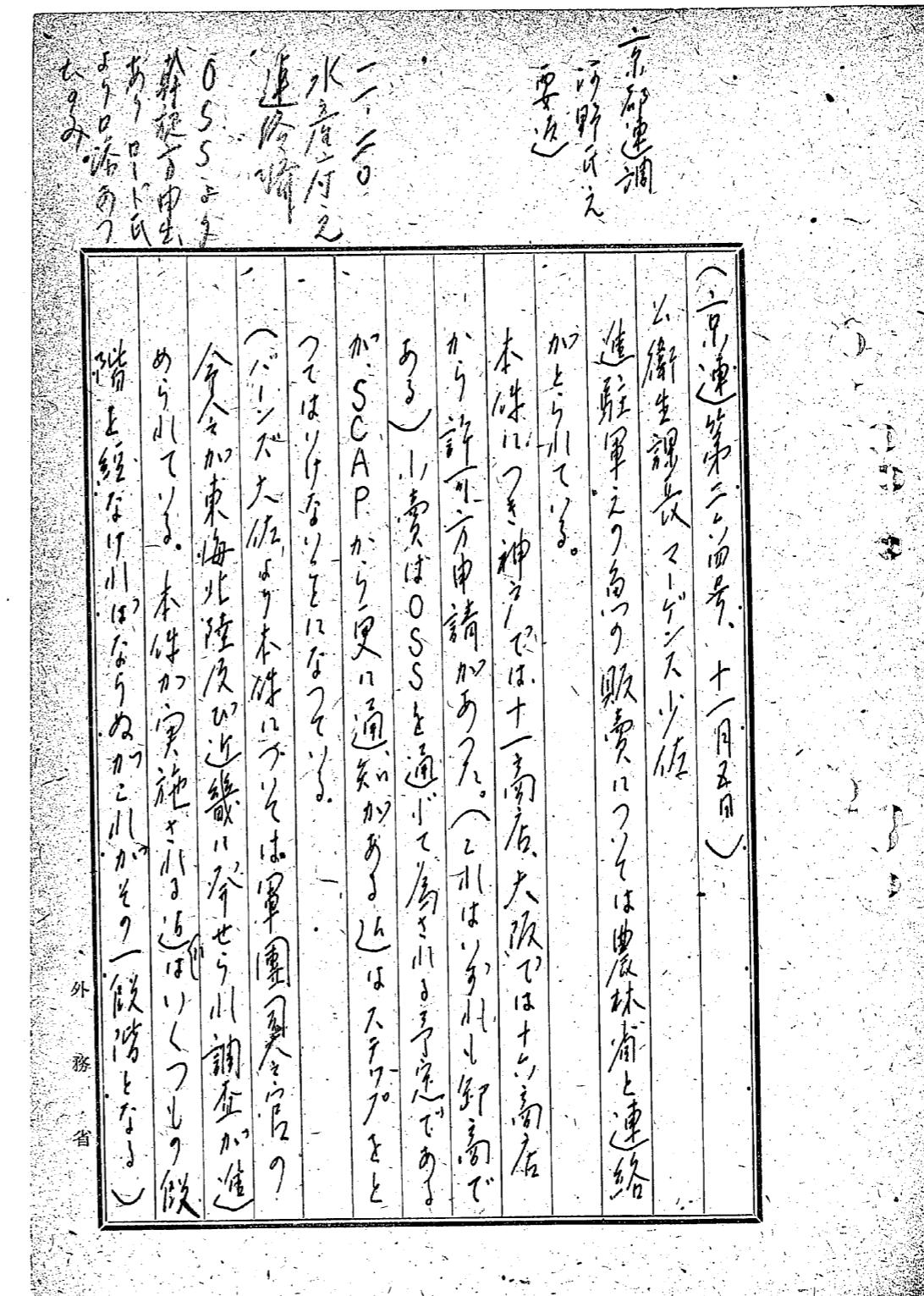
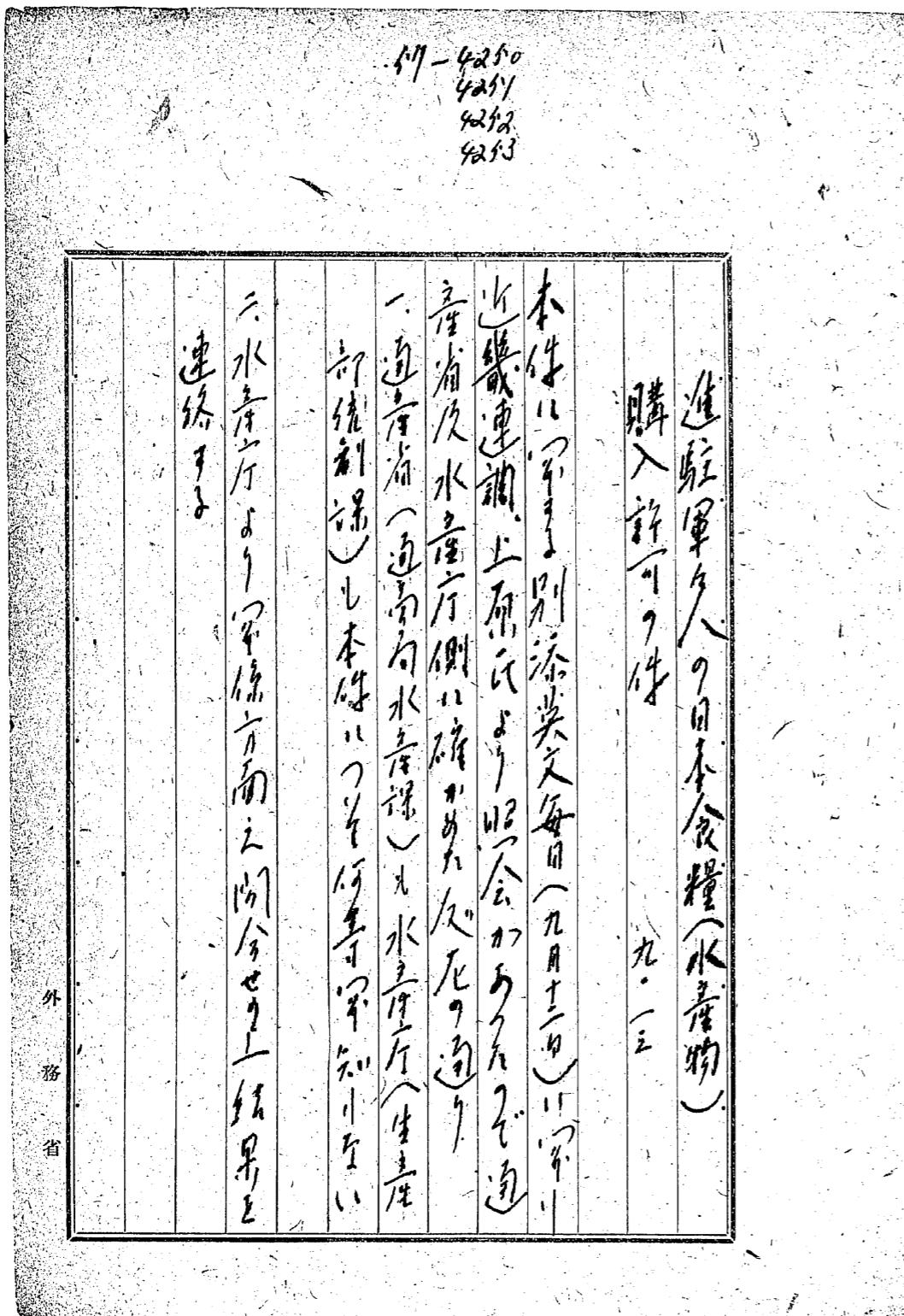
国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RH'-0008

外務省



0313

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

TYPES OF INGENIOUS SEAFOOD PRODUCTS AUTHORIZED FOR
PROCUREMENT, SALE AND CONSUMPTION BY ALLIED PERSONNEL

3

1. The following types and species of indigenous, fresh, frozen and canned seafood products, if processed in accordance with standards as to condition and sanitation established by Inclosures 2 through 7 inclusive, are approved for procurement, sale, and consumption by allied personnel.

Fresh, frozen seafood

Tuna (Blue fin, Albacore)
Swordfish
Mackerel (small-horse)
Halibut
Codfish
Sea Bream
Foglegs
Crab
Lobster
Shrimps and prawns.

To be sold alive when fresh

Processed Seafoods
Smoked Salmon
Canned Tuna
Canned Mackerel
Canned Salmon
Canned Sardines
Canned Crabmeat

The above list is subject to change.

Inclosure 1

STANDARDS FOR CUTLET STORES FOR SALE TO ALLIED PERSONNEL

The following standards are applicable in all Japanese outlets where seafood is authorized to be sold to Allied personnel:

- a. Refrigeration units must be adequate for the storage of fresh and frozen seafood. When frozen seafood is held for sale, the freeze box must be capable of maintaining a temperature sufficiently low to prevent defrosting or thawing from taking place. Chilling units must be glass enclosed and capable of maintaining a temperature not lower than 32° F.
- b. Finely crushed ice must be used as a base for displaying seafood. The ice will be from approved sources, clean and changed daily.
- c. The cutting or chopping block must be of hard wood. It will be swabbed after each handling of a sale and scraped at the end of each day and bedded in dry salt.
- d. The wrapping table will be kept clean at all times.
- e. Wrapping paper will be procured from approved sources, moisture-proof, and retained in dust-proof cabinet until used.
- f. Clerks must undergo medical examinations monthly and practice personal hygiene measures daily.
- g. Handling of seafood by other than clerks is strictly forbidden.
- h. Every effort will be made to control insects and vermin.
- i. Clean-up cloths will be clean and washed daily.
- j. Aprons and caps must be worn by the clerks while on duty.
- k. The following notice will be prominently displayed in those outlets so authorized. "Every effort has been made to assure that the indigenous food products for sale in this store are of wholesome quality however, they are not United States Government inspected."

RH'-0008

0315

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

sanitary conditions by the applicant. Responsible commanders will maintain continuing inspections to assure proper sanitary conditions. A notice stating: "Every effort has been made to assure that the indigenous food products for sale in this store are of wholesome quality; however, they are not United States Government inspected", will be provided to and displayed by each approved vendor.

c. Commanders indicated in subparagraph 6a will keep this headquarters informed of sources, distributors, and processors that meet the sanitary requirements of the various inclosures to reference 1g and other appropriate publications.

d. With the approval of the Commander-in-Chief, Far East, the provisions of this paragraph will be administered for the Tokyo Metropolitan Area by the Commanding General, Headquarters and Service Group.

7. Procurement.

a. The Quartermaster, this headquarters, is responsible for the procurement of indigenous seafood for issue or resale through commissaries.

b. The Army Central Exchange Officer is responsible for procurement through Central purchasing officer, General Headquarters, Supreme Commander for the Allied Powers, of like items for resale through post exchanges.

c. Proprietors of export bazaars, overseas stores, and approved Japanese outlets will procure indigenous seafood through channels available to them from authorized sources as determined under subparagraph 6a.

d. Commissaries and/or post exchanges will obtain prior approval from the Quartermaster, this headquarters, or Army Central Exchange Officer, as appropriate, for local procurement of fresh and live seafood (i.e., fresh crab, lobsters, shrimp and prawns) for issue or resale (AGG 430).

Section 11 - Boards of Officers to Investigate Discrepancies in Branch Exchange Accounts

1. Reference.

Paragraph 30, AR 210 - 65

2. Boards of officers to investigate discrepancies defined in the reference, occurring in accounts of Eighth Army Central Exchange installations will be appointed as follows:

a. By regimental or similar unit commanders for branch exchanges of battalion or similar units under their control.

b. By regimental or similar unit commanders for branch exchanges

b. By division commanders for branch exchanges of division, regiment or similar units under their control.

c. By corps commanders for branch exchanges under direct corps control.

d. By appropriate corps or division commanders for branch exchanges operated at civil Affairs or other isolated units under their control.

e. By this headquarters for all other installations.

3. In cases of discrepancies of \$ 1,000 or more, where a board of officers is required, the services of a qualified accountant will be utilized. Eighth Army Central Exchange may be requested to provide an accountant if none is available locally. (AFES 331,3)

BY COMMAND OF LIEUTENANT GENERAL WALKER:

OFFICIAL
J.W. DONNELL
Colonel, AGD
Adjutant General

WILLIAM F. DEAN
MAJOR General, GSC
Chief of Staff

RH'-0008

0317

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

H 10-0-1

京連第三五号		昭和二十四年十月二十一日
外務大臣 殿		京都連絡調整事務局
		長成田勝四郎
		印
		京都連絡調整事務局
		附屬添付
占領軍関係者の日本水産物消費について		
一、本件に関する第八軍発出の九月六日付サーキュラー第二〇号(文及 九月三十日付サーキュラー第七十一号)字別添の通り当地軍團から入手 したが、軍團民事部長バーンズ大佐は右のような方法で本件を速かに 実施しては如何にと述べた。		
1. 衛生的條件に合致すること及び一商店の独占ではなく数箇の商店 の競争が行われること。		
2. 衛生的條件に合致するためニ民事部の將校が店舗輸送経路		

記帳済

24.10.24
103

SEA FOOD PURCHASING
TO BE PERMITTED

United Press

TOKYO. Sept. 10--Occupation personnel were advised that they soon will be allowed to buy Japanese seafood at specified Japanese stores whose sanitary precautions have been approved by Army inspectors.

The Army announcement warned, however, that "authority to purchase and consume seafood from an authorized outlet does not mean that the purity of the product is guaranteed."

It emphasized that current prohibition against purchase of other Japanese food products would be continued because of "dangers to health."

RH'-0008

0318

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

103

京都連絡調整事務局

- 陸揚港等を視察し、又駆逐部隊の軍医が店舗を視察すること。
 3. コミサリーや近辺で購入に便利な所に二、三軒又は各住宅区域毎
 に二、三軒の店があること。
- 二、当方にて京都府水産課に照会したところ、中央よりは本件実施に關し
 何らの指示がないことである。ついては中央關係各機關の本件実施
 に関する具体的方法等につき御照會の上大至急御回答ありたい。

本信専送付先 横浜、近畿各連綿

RH'-0008

0319

(4) 右占領軍向販賣店は現在日本人業者に強制するものではなく現存日本人業者の中で占領軍衛生基準に合致したものを下に占領軍向も販賣を許可すると宣言するが今後の~~所~~置り趣であるが、以下のように許可店舗数との他に~~所~~は何らの制限はない。なほ特定期申請様式にてから申請業者に~~所~~通宜申請書を作成すること。

本信件送付先 横浜京都近畿各連絡調整事務局

— 神戸連絡調整事務局 —

RH'-0008

0321

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

公 信 案			文書課發送日 昭和廿五年四月拾日		
			文書課長 別紙		
			主 連絡局長 次長 地方課長 附 文書課長		
			連地合 第 四二九号 昭和昭和廿五年四月八日附		
			受 信 件 先付送寫		
			名 人 進駐軍三人及び軍需の日本食料品		
			名 件 消費口糧事件		
			本件は開戦三月二十日付總司令部サニテ		
			一七号及び四月一日付アレタリリーナ毛御多		
			外 務 省		
			記録件名 信發		
			正校(原稿) (淨書)		
			昭和廿五年四月七日起草		
			附屬 有		
			別紙 記帳済		
			8 18		

調整課長

111-001

主 連絡局長 次長 地方課長 附 文書課長

連地合 第 四二九号 昭和昭和廿五年四月八日附

受 信 件 先付送寫

名 人 進駐軍三人及び軍需の日本食料品

名 件 消費口糧事件

本件は開戦三月二十日付總司令部サニテ

一七号及び四月一日付アレタリリーナ毛御多

外 務 省

記録件名 信發

正校(原稿) (淨書)

昭和廿五年四月七日起草

附屬 有

別紙 記帳済

RH'-0008

0322

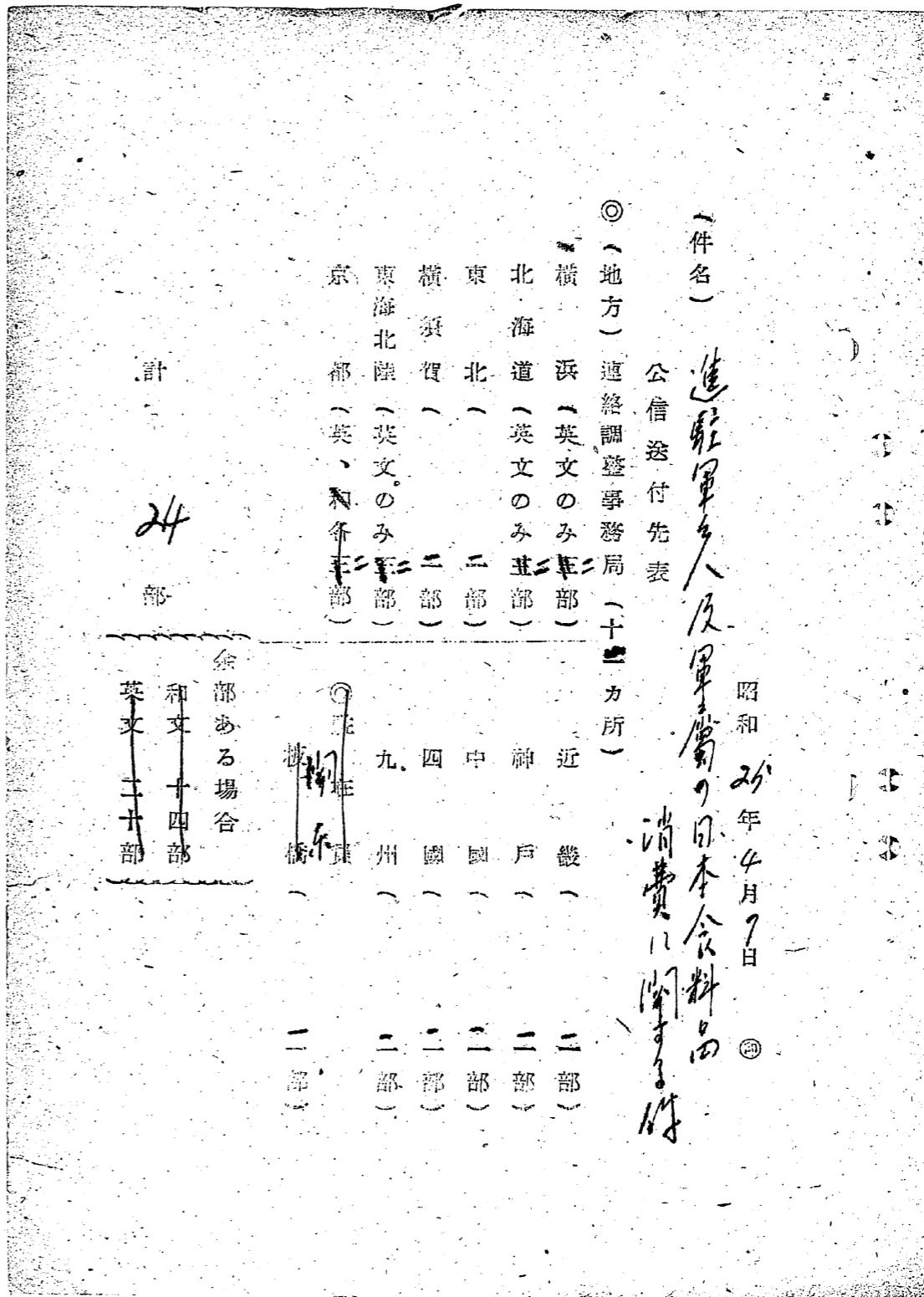
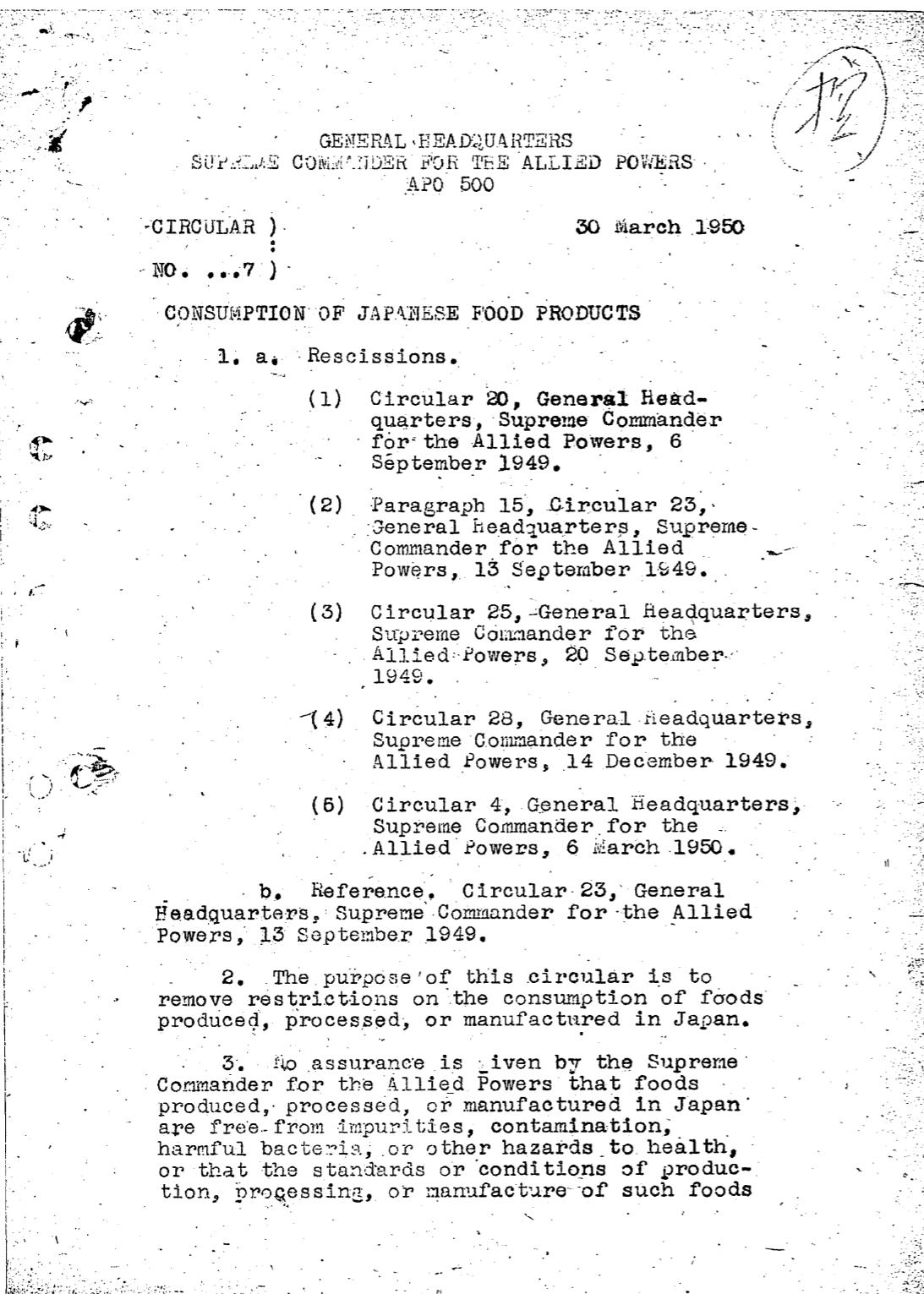
外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



RH'-0008

0323

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

GENERAL HEADQUARTERS
FAR EAST COMMAND
Public Information Office

1200
1 April 1950

Press release:

RESTRICTION ON USE OF JAPANESE FOOD LIFTED

Regulations prohibiting consumption of Japanese foods by Occupation personnel have been rescinded, it was disclosed today.

Effective with the publication of Circular 7, General Headquarters, Supreme Commander for the Allied Powers, March 30, it is no longer unlawful for Occupation personnel to purchase and consume locally produced, procured or manufactured foods.

It was pointed out in the circular that no assurance is given by the Supreme Commander for the Allied Powers that available foods are free from hazards to health, or that the standards or conditions of production, processing or manufacture of such foods are either approved or supervised.

There is a continuing program, however, by the Japanese government to improve the sanitary aspects of food production, processing and distribution. As they meet certain requirements, food outlets will be graded by the Japanese government in accordance with their attainments and such grades publicly posted.

Informational publications prepared by Occupation medical authorities have been widely distributed which outline methods of preparation, purification and disinfection of locally procured foods to minimize possible health hazards.

Persons contemplating consumption of locally procured foods are enjoined to familiarize themselves with these methods.

- 2 -

are either approved or supervised. There is a continuing program by the Japanese Government, under supervision of the Public Health and Welfare Section, General Headquarters, Supreme Commander for the Allied Powers, for the purpose of improving the sanitary aspects of food production, processing, and distribution. As they meet certain requirements, food outlets will be graded by the Japanese Government in accordance with their attainments and such grades publicly posted. Consumption of any locally procured foods, however, is attended by definite hazards and is wholly at the risk of the consumer.

4. All persons, prior to consumption of any food produced, processed, or manufactured in Japan, are enjoined to familiarize themselves with proper methods of preparation, purification, or disinfection of such foods as set forth in applicable informational publications obtainable from, or which can be made available by, medical authorities of the occupation forces or the Public Health and Welfare Section, General Headquarters, Supreme Commander for the Allied Powers. Local occupation force commanders will insure ready availability and wide distribution of these informational publications to all personnel under their jurisdiction.

5. Regulations concerning consumption of foods in Japanese eating establishments are contained in referenced circular and are not affected, revised, or changed by the provisions of this circular. Neither does this circular affect, revise, or change ration controls on foods which may from time to time be imposed by the Supreme Commander for the Allied Powers or the Japanese Government.

AG 430 (10 Mar 50)GA

BY COMMAND OF GENERAL MacARTHUR:

OFFICIAL:

EDWARD M. ALMOND,
Major General, General Staff Corps,
K.B. BUSH, Chief of Staff.
Brigadier General, USA,
Adjutant General.

RH'-0008

0324

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

發信用執務用		
主任	12	13
附 屬	24	25
甲	(4月)	
乙		
丙		
丁		
備考		
公	件名	先付送寫
信	連合國軍要員の日本飲食店利用 件名	各地方連絡調整事務局長
案	本件は、 12月12日付 連合國軍要員の日本飲食店利用 件名	
	可 能 性 有 る 件 名	日本飲食店利用 件名
	本件は、 12月12日付 連合國軍要員の日本飲食店利用 件名	日本飲料品購入許 可
外 務 省		

調整課長

文書課発送日	昭和廿五年四月廿日
管轄	連絡局長
連地合	第 四八六号
任	地圖課長
地圖課長	昭和廿五年四月拾九日
正稿	(原稿)
附屬	(淨書)

別紙

19

3

and are reminded that consumption of local foods in the Orient has always involved risk on the part of the consumer.

RH'-0008

0325

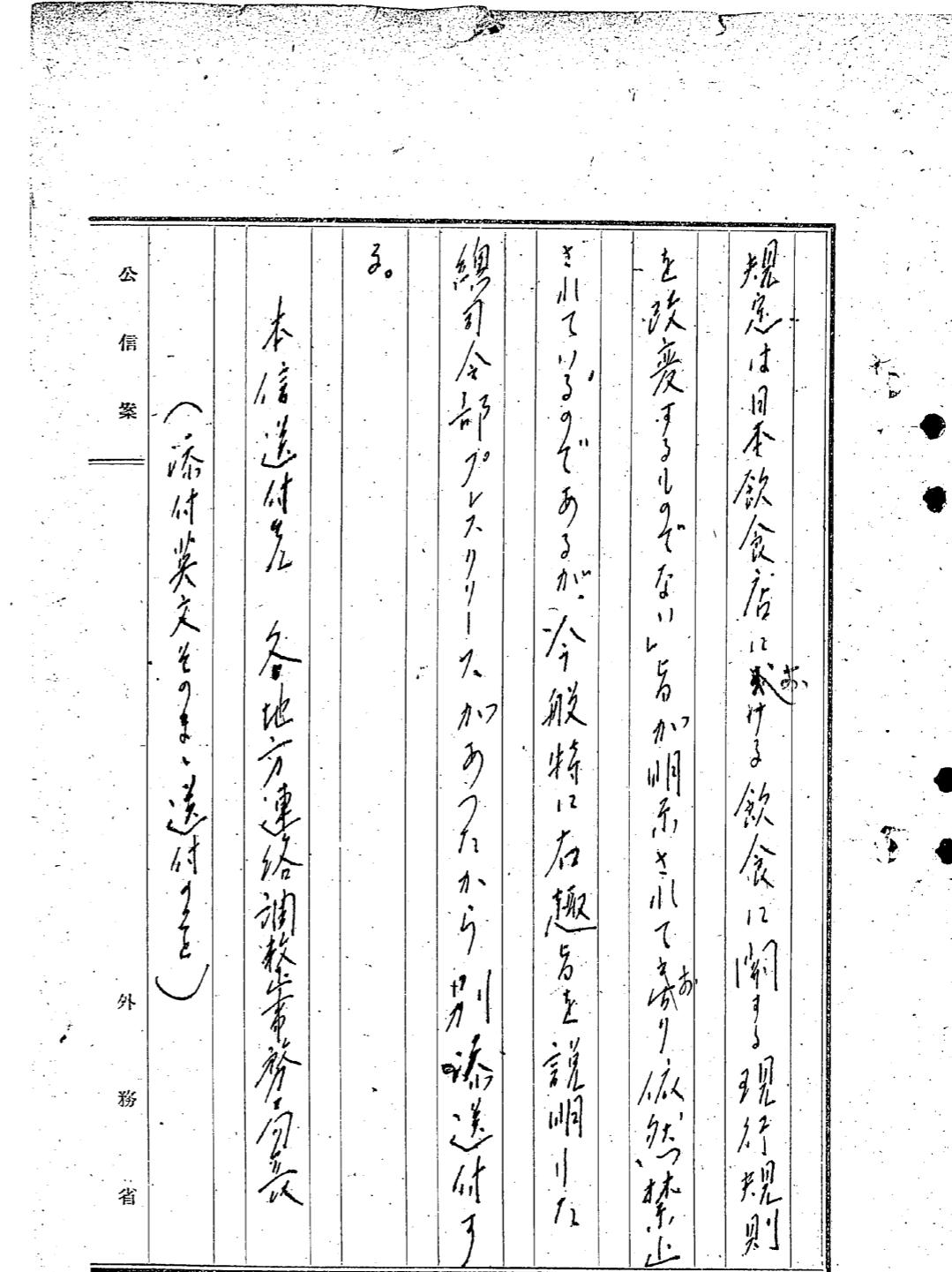
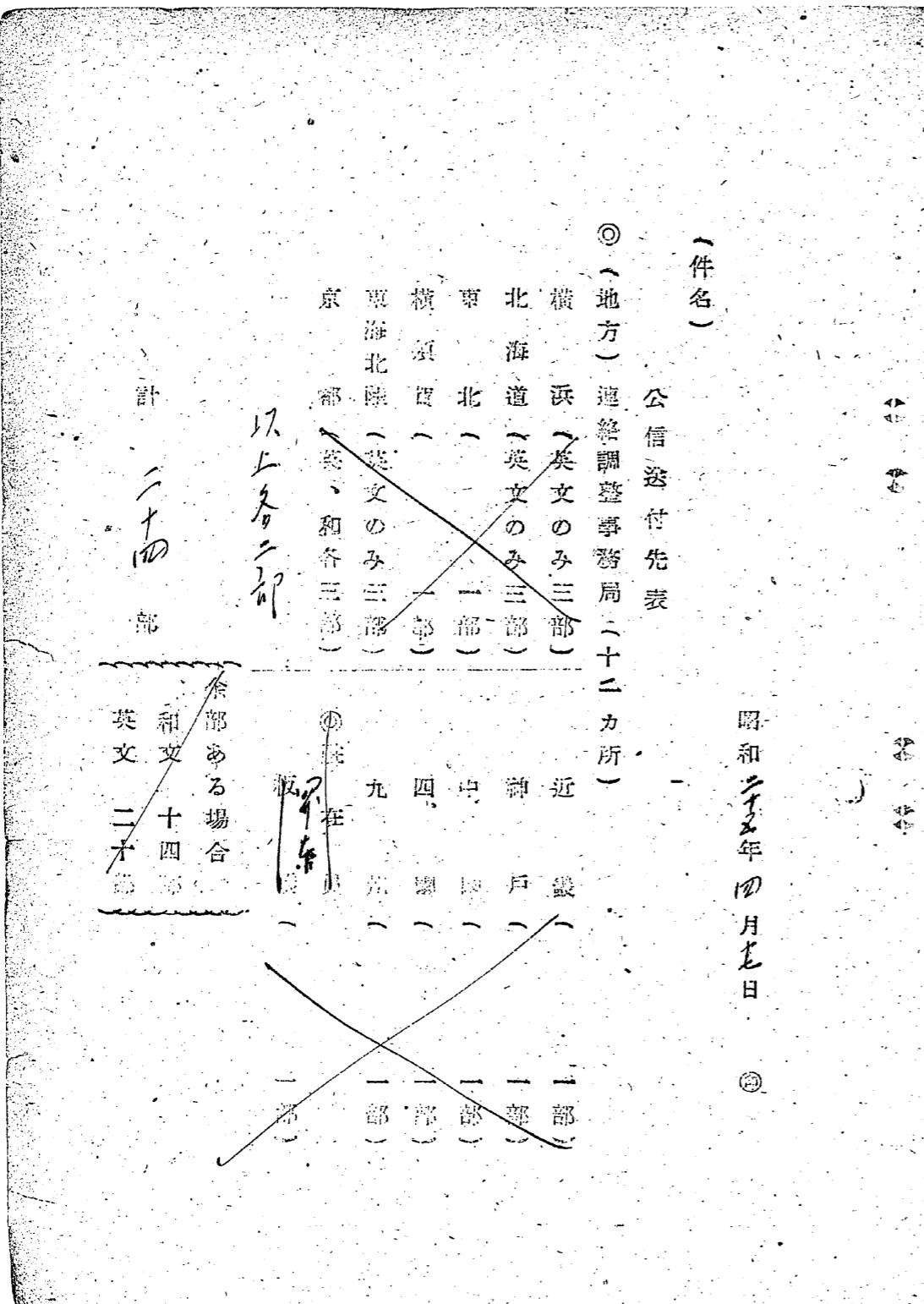
外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



RH'-0008

0326

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

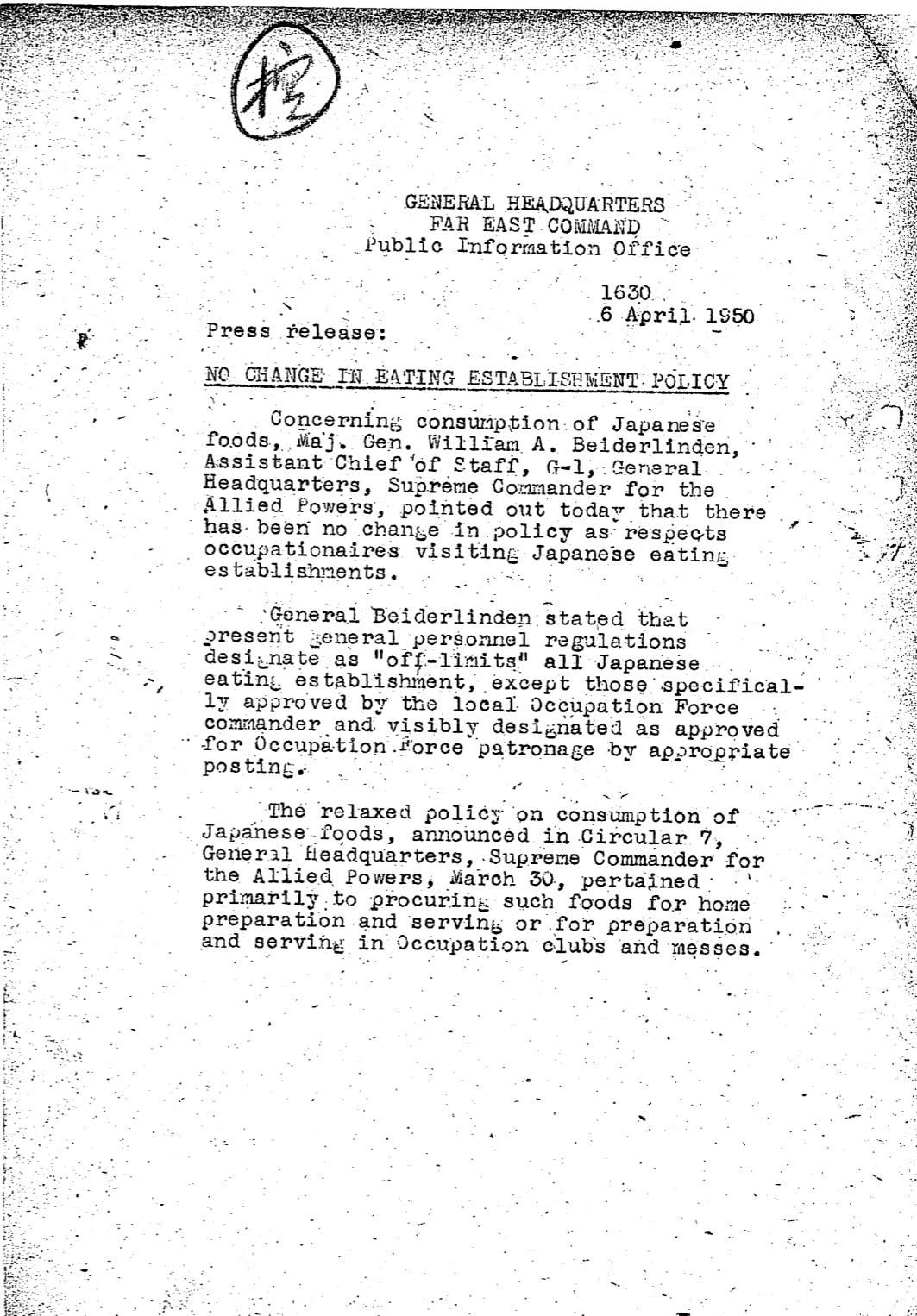
国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RH'-0008

0327



外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

國立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan